京城日報

本紙定價 壹部金五錢 壹ヶ月金七拾五錢 ▲參ヶ月前金 ▲六ヶ月同 ▲壹ヶ年同 ▲郵券代用二割增
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五十錢 同特別二圓 ▲二號七字詰 ▲四號九字詰 ▲六號十七字詰
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川ヨ之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

▲同上南行(定時列車) ▲京元線 ▲平南線 [illegible]

九月十八日夕刊 (朝夕併せて八頁)

烏蘊里方面戰報

△先遣隊彈丸雨注裡に 長驅ブレノヤ河に前進

野瀨部隊ミハエロ著=下士戰死

陸軍省公表=黑龍州方面の狀況左の如し(東京特電)

(一)黑龍鐵道に依りて前進中の山田少將の指揮する部隊は出發後僅に二日にして既に八十餘里を長驅しオブルチエ北方に達し鐵道破壞部分を修理中更にオブルチエ驛に大島步兵少佐の率ゐる部隊を先遣せり此の先遣隊は遺棄しありたる列車に搭乘し退却する敵の列車に追尾しつゝ敵彈雨注裡に前進を繼續し十四日朝アルハラ驛(ハバロフスク西方約百十里デラゴエチエンスク迄の鐵道延長約八十里の處)東方なるハラロア河橋梁に達す然るに敵は同列車を破壞せしを以て部隊は下車追擊を續行し遂にアルハラ驛に進入同驛にて一時列車を編成し且つ步兵一個中隊を搭乘し之をブレーヤ河の線に向ひ前進せしめ先遣部隊の殘餘は列車の編成結了を待つて之に追及せんとすアルハラ驛東方に於ける戰鬪中我下士一名戰死せり(二)黑龍江を溯航せる野瀨中佐の率ゐる部隊は十四日午後ミハエロセメノフカに到著せり

滿洲里方面戰報

△將校斥候モゴチヤ進出

陸軍省公表=北滿方面の戰況左の如し(東京特電)

臨井中將指揮の下にある騎兵隊より派遣されたる將校斥候はチルチンスク方面より前進中十二日モゴチヤ(カルムイスカヤの東方百五十里)に進出せり

◇日本軍票問題

十四日哈爾賓鐵道俱樂部內東洋協會にて日本軍票發行の適否に就き協議したるが右會合は露國實業家のみなるが特に滿鐵出張所のみ出席を許されたり席上議論區々に分かれ取引所の如きは信用ある日本軍票の發行は決して不可なしと切論せるが反對者あり結局重大問題なるを以て尙一回會議の上決議する事こし散會せるが右は經濟界の大問題こして一般の注意を惹き居れり(哈爾賓電報)

◇本野子爵敍位

前外務大臣本野一郎子病氣危篤の趣き天聽に達するや同子爵在官中の功勞を思召され特旨を以て十七日附左の如く敍位並に勳章授與の御沙汰ありたり(東京特電)

正三位勳一等子爵 本野一郎
敍從二位(以特旨位一級被進)
授旭日桐花大綬章

◇內大臣府會議

暑中閉廳の內大臣府會議は十七日開會され松方內府、平山、富井御用掛等午前十時より同府に參集諸願、上奏書其の他の處理に付協議せり(東京特電)

◇松方侯參內

松方侯は十七日午前十時參內後皇后陛下の御機嫌を奉伺し退出せり(東京特電延著)

◇山公歸京

山縣公は十七日午前十時小田原古稀庵より歸京麹町の自邸に入れり(東京特電)

◇慰問委員發期

既報の如く衆議院にては出征軍人慰問の爲め委員五名を擧げ右委員は二十三日宇品出發浦鹽に向ふここなれるが團長は望月圭介氏に決定せり(東京特電)

◇佛外交委員出發

浦鹽駐箚外交最高委員を命ぜられたる前駐日佛國大使ルニヨール氏は十六日夜出發赴任せり(東京電報)

◎位記辭令傳達

十八日午前八時半總督府總督室に於て位記傳達式を擧行し鈴村田兩武官其他列席の上子爵金允植氏嗣子金瓛濟、李範圭(從五位)上田駿一郎(正六位)京城中學校津田員(正七位)工業專門學校西巖一(從七位)の五氏に對し長谷川總督より位記の傳達ありたり尙右位記傳達式こ同時に司法官試補藤村秀同櫻田良助兩氏に對し辭令傳達式を擧行し長谷川總督より辭令の傳達ありたり

◎國勢調查豫行 演習延期

總督府にては大正九年十月一日午前零時を期して行はる可き朝鮮國勢調查の豫備行爲こして內地人の密集地、朝鮮人の密集地、港、島、僻遠の地及び支那人こ多く交涉を有する地方の六箇所を選定し來る十月一日午前零時を期し試驗的遂行演習を行ふ筈にて準備を整へ居りしが右は事務の都合に依り延期する事こなれり尙施行期は來春こなる可きも成る可く年度內に行ひ度しこ工藤總督府臨時國勢調查課長は語れり

◎金融組合登記取 扱規則改正發布

地方金融組合令の改正に伴ひ同組合登記取扱規則中若干の改正を加へたる旨府令を以て十九日發布十月一日より施行さるべし

◎南大門驛改築費增額 大體の設計終る

南大門停車場の改築は鐵道局及び滿鐵京城管理局に於て計畫を進めつゝありしが最近建物の一部を殘す外大體の設計を了したるが朝鮮の中央驛こして又京城將來の發展等を見込み相當大規模の構造を爲す事こなり最初の經費百七八十萬圓を二百三四十萬圓に增額し大正九年度內には全部完成の豫定也こ

◎滿洲炭供給方法

滿鐵の滿洲炭供給に就ては鐵道局に於て滿鐵本社こ協定を遂げたる事は既報の如くなるが滿鐵側こしては朝鮮は撫順炭の確實なる華客に非ずこし交涉には相當困難を感じたりしが遂に炭價を大連に於ける相場に噸五十錢の値鞘を附し之に運賃諸掛を加へたるものを以て供給する事に協定調ひ安奉線に據るものは安東縣に於ける相場を大連相場こ同樣に見做す事こなれり運賃は全部鐵道に據るこすれば炭價をして低廉ならしむるを得れご大連より船便を以てせざる可らず目下船腹不足運賃高率なるより双方の運賃を平均したるものを以てする事こせり而して數量に於ても昨冬は十八萬噸內外なりしも本年は二十三四萬噸以上の廻送ある筈にて安州炭及び成興炭の供給量も相當額に上る可く昨年程の炭價問題も惹起せざる可しこ

◎重石水鉛產況

重石並に水鉛界の近狀を聞くに水鉛は海外輸出杜絕し內地にては未だ著しき需要起らざるため現今全く取引皆無の姿を呈しつゝあれご內地相場は上物一噸三四千圓を唱へ居れり左れご同品は其產出額僅少こ先行不安の爲め稼行者無しこれに反して重石は今猶相當產出あり輸出に就ては稍々面倒なる手續きを要すれご而も水鉛の如く不可能に非ず又近時內地にも相當需要を喚起し現在朝鮮にだける產出數量の大部分は內地に消費せらるゝもの、如し又重石產地中現在最も多量に產出しつゝあるは平安北道厚昌郡にして之れに亞ぐは忠淸北道槐山郡忠淸南道靑陽郡なるべく又目下江原道旌善郡地方にはシイライト每月約十噸を產出しつゝあるが同產品は品位頗る優良なりこ云ふ重石鑛は他鑛物に比し鑛床概して不確實なるにや鑛區の起倒極めて頻繁にして嘗て全鮮第一の稱ありし堤川郡附近は近時殆ご產出せざるが如く又一時盜掘者數百名入込める金剛山は其後官憲の警戒嚴重なるこ一は鑛脈缺乏こに依り現今にては殆ご其の出廻りを見ざるに至れりこ

◎水田擴大と米產

確たる論據なし=反當り收穫幾何=生產調查の必要=小原農商工部長官談

土地調查の結果朝鮮の水田面積は百五十餘萬町步こ確定し從來より二十餘萬町步の增加こなつたやうだ、その結果大正五年の統計に出てるやうに朝鮮水田の一反步當り米收が一石七八升にも達するこすれば半島の產米は

▲一千六七百萬石 こ云ふ數字になる、朝鮮水田の面積確定は何等疑ふの餘地なしこするも果して朝鮮の米產一千六七百萬石を有するのであるかこ云ふ事は疑問であつてその問題は昨年頃から吾輩等も考慮を費し續けてゐるのである、朝鮮米收反當り一石七八升の數字は郡に於て先づ出來秋の狀況から方々で收穫量を觀測し又は坪刈り等の方法により郡內米產高を出し更に道廳で管內の分を纏め總督府は各道の報告を合計し各道の水田面積により除したものであるから其最初の郡廳の觀測なり坪刈りなりの方法に誤算があれば全體の推算に大きな變動を來し

▲反當りの計算も 信じ難いこ云ふ事になるが先づ相當の技術者や相當の經驗家のやつてゐる事に酷い相違はないのであらうこ吾輩は今日も考へてゐる、從つて反當り收量一石餘の數字が實際は八斗にも減ると云ふ事は先づないのではあるまいか、然らば朝鮮米收は一千六七百萬石にも達するのであるかこ追問さるれば俄に然りこ答へ得る確乎たる根據はないのであるけれご現在の米收統計こ云ふのは或は內輪に傾き過ぎてゐるのではないかこも思はれぬのでない、尤もある一部の人は反當り收穫を多く出さうこするのは郡廳や面役所の人が成績を前年よりよくしやうこする所から來てゐるのであつて實際の米收は

▲八斗乃至九斗に 過ぎぬこ論じてゐるやに聞く、その說も幾千まで事實であるか吾輩も即答は出來ぬが要するに水田面積の擴大に伴ふ朝鮮米收の總計並に反當り收穫の量と云ふものは確乎たる根據がないから斷言は出來ないと申す外はない、然し乍ら米收今日の實際並に將來を確知する云ふ事こは大豆麥粟など、共に色々な問題を議する上に於て非常に必要であるから相當の費用は要るけれご例の生產調査を實行してその狀態を明かにせねばならぬ、コレは遲くも大正九年度頃から多分實行されるであらうこ思ふが此の調査が完了せぬ限り的確な事は申されぬ譯である尙ほ農商工部では大正九年度を俟たず豫算はなくこも

▲警務官憲と郡廳 こ協力し相當の方法により今年も何等か產米實況を按ずるに適當な資料を得たいこ考へてゐる唯調査の結果產米の總計が現在より減るやうな事は斷じてない問題は幾許增加するかこいふその程度にあらう

◎郵便貯金より見たる國民生活

郵便貯金管理局長 天岡直嘉氏談

物價騰貴の爲め生活不安の聲は到るこころに起つてゐるので郵便貯金に就ても多大の影響あらんこ想像されてゐたが其想像は

▲全然反對 の現象こなつて現れてゐる尤も例年の統計では此の九月十月が金額に於て一番最高を示してゐる殊に近年は從前こは比較にならぬ程の增加を示してゐる然も物價暴騰の爲め生活不安の聲の喧しき七月に於て例年に無き五億萬圓こいふ記錄を示した八月に至りては更に一千萬圓の增加を見九月に至りては未だ月半ばの今日に於て既に一千萬圓の增加を告げて居る此の狀態の儘で推移せば此の月は二千萬圓を增加するであらう例年に於て一番增加額の多い此の頃に於ても其增加高は一千三百萬圓位なものであるが今年は既に九月半ばに於て

▲一千萬圓の 增加を見るこいふのは實に面白い現象であるこれに依つて想像するこ物價騰貴の爲め生活の不安日に〳〵募つて來る此の狀態は何時恢復さるゝか豫想さへつかぬさすれば此の先きの不安を感ぜずにはゐられないこいふ處から努めて貯蓄しつゝあるのであらうこいふ感が起る最も生活難に就て悲慘なる境遇にあるのは中產階級で下層階級にありては或は却つて裕福かも知れぬ、金錢こいふものは天下の廻りもので決して消滅するもので無い以上假令中產階級のものが惡境に泣くこも下層階級のものは笑つてゐるかも知れぬ、貯金局に於ては其預金者に異動は有るが金額に於ては

▲格別の變化 はあるまいこも思へる、然し事實に於て多大の增加を示してゐるのは何より不思議な現象ではあるまいか目下の處全國の預金者は一千八百萬人に達してゐる而して之等預金者に就て細かに其の階級統計を調査すると云ふ事は甚だ困難事である然るに今其大略を述べるこ預金者の數に於ては勞働者が最上の位置にあるが之等は其人口上より見ても不思議な事ではあるまい次は學生である又預金額に於ては商工業從事者である而して一般に都會の預金の成績は良好こ思はれる、然らば田舍は其成績不良かこいへば然うでもない全國通じて

▲最上の成績 を示してゐるのは東京で比較的不良なのは沖繩である尤も沖繩は自から土地の事情なども他に比して多少趣きを異にしてゐるから已むを得ぬ例年二月三月の頃は貯金の成績最も不良の時期であるが今年は此の時期に於て約五六萬圓の增加を見てゐる、予輩の就任當時は三億八千萬圓額を示してゐたが僅一年餘に一億二三千萬圓の增加を見た這は畢竟貯蓄思想の發達に外ならぬ、而して此の貯蓄思想普及に就ては予輩こしては種々の希望もあるが之等は追つて發表しやう尤も昨年より貯蓄に關する訓示があつて以來貯蓄思想普及に就てはあらゆる

▲手段を盡し てゐる活動寫眞、廣告ビラ、講演などに依つて努力しつゝある而して貯蓄こいふ事は思想上の問題である事は論を俟たないが此の思想は獨ては自己修養こなるべきもので貯蓄の出來得べき精神の人は其自らの生活上に於ても自然秩序が立つてゐるこいふ故人の言を其儘に附言して置く(東京支局)

◎城津方面測量

滿鐵京城管理局にては七月城津に咸鏡線の建設事務所を設け多數の社員を派遣したるが本年度中は城津を中心こし南北に向つて測量の步を進むるのみに止めその工事の入札並に敷設の實現を見るは大正八年度に入るべき豫定なり尙ほ城津の南北は山岳重疊して咸鏡線の最難工區こ稱せられ加ふるに北鮮近海に於る濃霧の襲來頻繁にて諸種の手配り上困難を感ずる事少からずこの事なり

◎鮮銀新株好況

朝鮮銀行本店に對する鮮銀新株の申し込は十七日より漸次增加の模樣なるがそのプレミヤムの見當は稀に三十六七圓のものあれごその大部分は四十四五圓見當を持し居れり之等は前回の公募が二十圓最低にて二十九圓餘の募入乃至十圓の上值を示したるに付今回も卅三圓の最低こし十一二圓の上值を見込み應募しつゝあるもの、如し又東京大阪市場に於ては日銀利上壞國提和等の弱材料あり軟派の追擊急にして株界の氣勢昂らざるに拘らず鮮銀株の値頃は强調にて又新株の應募景況も豫想以上に良好らしく目下の狀態にては平均プレミヤムは四十四五圓以上に達するやも圖られずこの事なり

◎勸業債券賣出

日本勸業銀行にては第七十回勸業債券一千萬圓を發行する事こなり十月二日より十五日まで賣出す事こなりしが朝鮮にては例により百卅銀行十八銀行各支店出張所並に郵便貯金振替分は各郵便局にて取扱ふべしこ

◎京畿地方費造林

京畿道管內に於る大正六年秋季より大正七年春季に至る地方費經營造林事業狀況を聞くに人工造林及び天然造林合計面積三百三十四町七反二畝本數六萬六千三百本にして此經費五百六圓八十四錢なりこ

◎光州棉業會社認可

全羅南道光州棉業株式會社設立の件は安田篤郎外八名の發起にて許可申請中の處十六日許可の指令ありたるが同社の資本金は十萬圓にして棉花の實買及び繰綿業を營むものなりこ

◎學校組合設立認可

平安南道平原郡順安面學校組合設立の件は曩に中川米彥外一名より許可申請中の處十七日許可の指令ありたり

◎兩博士日程

入京中の萩野、田中兩文學博士は二十日朝南大門驛發水原に赴き附近の史蹟を觀察一泊の上歸京二十二日朝元山に赴き同驛觀察の上一泊歸京後數日間滯在の上平壤に赴き史蹟及び風俗等を觀察し滿洲を經て支那に向ふ可く支那は南北に亘り約六七箇月間の長期に亘りて視察研究の上歸東の筈なるが朝鮮內の視察は總督府學務局囑託加藤灌覺氏案內の勞を執る可し

◎白公使等通過期

北京駐在白耳義公使、佛蘭西公使夫人、支那郵政局總辦デフトラ氏夫妻の四氏は十八日北京出發廿一日午後七時卅分京城通過南行すべし

◎前田大佐歸任

警務總監部高等警察課長前田憲兵大佐は十七日夜新義州より歸任せり

◎久保局長南行

久保京管局長は驛送狀況視察の爲め十八日朝五時二十分南大門驛發列車にて釜山方面へ出張せるが二十一日歸任の筈

◎三島理事歸期

宮島より別府溫泉に轉地療養中の鮮銀理事三島太郎氏は全く健康體に復せしこ氏の入つて頭取たるべき朝鮮殖產銀行の開業期切迫せしを以て十八九日中別府出發歸鮮の旨東京所に通知あり廿一二日頃歸京すべし

◎國枝技師依願免官

總督府技師國枝博氏は十一日附を以て依願免官こなりたり

◎教員養成所生徒募集

大正八年四月入學せしむ可き京城中學校附屬臨時小學校教員養成所生徒三十五名及び京城高等普通學校附設臨時教員養成所生徒八十名を京城中學校及び京城高等普通學校に於て募集せるが試驗期日は來る十一月十三四の兩日にて朝鮮に於ては京城高等普通學校內、內地に於ては受驗希望の道府縣廳にて願書受付期限は來る十二月二十五日限りなりこ尙詳細は九月十八日以降の總督府官報にあり

人事消息

▲小岩井兼輝氏(總督府鐵務課技師) 十七日附七日間の豫定にて平南江西郡安州郡管內へ出張を命ぜらる
▲小田省吾氏(總督府編輯課長) 十七日附往復一日の豫定を以つて史料調査の爲め碧蹄館へ出張を命ぜらる
▲安藤又三郎氏(京管運輸課長) 釜山出張中の所十八日午後歸任
▲飯泉幹太郎氏(鮮銀秘書役長) 十七日夜出發部務打合せのため東上來月歸京の豫定
▲永井三郎氏(久原鑛業社員) 十八日入京天眞樓へ
▲高東有孃氏(大倉組社員) 同上
▲山本條太郎氏(三井物產社員) 同上
▲馬場辰郎氏(京南鐵道常務) 同上
▲木岡半之吉氏(元山商議會頭) 十八日入京不知火へ
▲相賀氏(貴族院議士) 十七日大邱出張十九日歸京の山

茶前酒後

◆關釜海峽を橫斷して、飛行郵便を、實地に試みんこする飛行家あり、こは奇特の行爲也、殊勝なる思ひ立也。結構千萬也。內地にて、京阪聯絡郵便飛行の擧あるべしこは、豫て聞及びたる處なるも、未だに其實行を見ず。關釜を飛ばんこする飛行家が、其何人なるかは知らずこ雖も、吾人は大に其志しを壯こし、大賛成を表する者也。意氣銷沈、不振を極めたる、日本民間飛行界の爲に賀すべし。冀くば成功の後萬丈の氣を揚んこごを。而し乍ら有言無實行は、吾人の取らざる處也。實は之迄、其聲丈は屢々聞かされたるも、玄海洋上、未だ一飛機の影をだに見し事なし。

◆空中郵便は、日本にては差も大袈裟に噂さるれご、米國にては試驗的に、佛國にては、本式に既に實行しつゝあり。倫敦伊國大使館の如きは大使館附航空武官の發奮にて、羅馬、倫敦兩政府間の、外交文書を飛行機にて遞送せんこし、飛行將校ボニス、其最初の試行をなしたり。元來外交文書の如き、重要書類を遞送するは、多大の確信こ多大の期待あるに非ずんば、企及すべからざるの事たり。若し途中墜落せんか、外交秘密文書は、敵國に奪取せられざるこも限られざる也。而も此重任を敢てす、飛行家の確信思ふべき也。

◆米國の飛行家ボンザルは、百七十五封度の郵便物を搭載し、紐育よりロングアイランド島パルモント公園迄を、四十二分間にて飛べり。此飛行速力一時間百廿哩にて米國に於ける空中郵便速力のレコードこなされ居れり。此位の速力が受け合へれば、關釜海峽百廿七哩も、一時間餘にて飛行し得るは容易にして、空中郵便の効力も、亦偉大なるべきは、確證する處也。

◆汽報が、汽車よりも遲き世の中、關釜連絡船中より、朝鮮內に發せし電報が、先づ下の關を廻つて朝鮮に到著する世の中也。內地朝鮮間の通信上に、飛行郵便の實現は、痛快事たるを失はずこ雖も、飛行機が騎兵より遲き、日本の飛行界なれば其成功不成功は、飛行勇士の決心一つにあるべし。

社告

西伯利出征軍人諸君の御便利を計り本紙郵送無料(一箇月割引特價七十錢)にて郵送可致候

九月十八日 京城日報社 販賣部

女子の福音

容易に料理が覺えられて 禮法と裁縫も覺えられる

■主人の笑顏は主婦の手加減一つ■
■一家團欒舌皷打つは和樂の基■

女子に最も必要なるは、料理に通じて、日々の食事を美味に、安價に、滋養あらしむると共に、禮儀作法に通じ、又裁縫の技に熟達して婦人の道に缺くる處無き樣に努むるにあり。主婦が此の三つの道に通ずれば、其の家庭は常に平和にして、和氣家に滿つべし。然らば如何にせば最も容易に此の三つの道に通じ得るやこ云ふに

■板垣伯夫人 は此の點に留意し、婦人の幸福を增進せんとして、夙に東京割烹講習會を設立し、同會より家庭料理講義錄を發行し、斯界の各專門大家をして料理と、禮儀作法と裁縫とを講義せしめ、これを每月會員に配送しつゝあれば、同會の會員となれば居ながらにして最も容易に此の三つの道に通ずるを得べし。今左に同講義錄の內容の大略を紹介せん。

◆日本料理科 には▲儀式料理▲會席料理▲本膳部料理▲日々の獻立▲惣菜料理▲御席料理▲酸酵料理等、日本料理一切を講義し
◆西洋料理科 には▲歐米各國の料理▲一品料理▲和洋折衷料理等西洋料理に關する一切を講義し
◆支那料理科 には支那料理一切を詳細に講義し
◆和洋菓子科 には日本及歐米支那の菓子製法を講義し
■禮儀作法科 には▲日本禮儀作法▲歐米禮儀作法▲日本食事作法▲西洋食事作法等
■和洋裁縫科 には和洋裁縫一切を講義し洋裁縫の手解きより急所秘訣に至るまで講義す。
■實益と趣味 其他▲年中行事▲漬物▲剩物、組物▲老人、小兒、病人の食物▲通俗化學▲美容法▲名士の講話等、每號掲載しあれば、眞に實益こ趣味こを兼ねたる婦人必讀の講義錄にして、家庭の寶典、婦人一生の相談相手たるべし。

■入會の好機 同會は目下新學期開始、會員大募集中なれば、今が入會の好機なり。入會手續は簡單にて、ハガキに「講義錄送れ」こ書いて申込めば、直に會員こして講義錄を送る。會費は一ケ月分金四拾錢。三ケ月分金壹圓拾五錢。六ケ月分金貳圓貳拾錢。壹ケ年分金四圓貳拾錢なり。

■送金の便法 會費は前納すれば結構なるも、若し會費送金を面倒こ思ふ方に對しては、集金郵便の便法あり。この便法は入會を申込めば講義錄を直に一冊送り、同時に二ケ月分の會費(集金手數料共八拾五錢)を其の地の郵便局の手を經て集金し、次號は翌月送本し、其れからは二ケ月目毎に二ケ月分の會費を集金に行く故、送金上何の手數も無し。

■大特典有り 此際の入會者に限り、入會金を免除し、尙ほ六ヶ月分の會費前納者には家庭寶典を呈し、壹ヶ年分の會費前納者には「最新パン製造法」及「記念タル」を進呈する外、本會出版の圖書を永久に三割引にて購讀する特權及本會附屬の割烹學校にて一ヶ月間無月謝聽講生たるの特權を與ふ。
■見本進呈 內容見本入用の方へは無代進呈す。

東京本鄕御茶の水 株式會社 東京割烹講習會 振替口座東京一九四〇〇番 電話小石川二六四二番

最新パン製造法 定價六十錢 送料六錢

パンが衛生的滋養食品たる何人も認むる所。本書は多年海外にて專らパン製造法を研究せる斯界の大家田邊玄平先生が特に本會の爲に執筆せられたるものにて、田邊學士及諸大家の推賞を受けし名著也▲食パン▲小形食パン▲菓子パン▲蒸パン▲白パン▲膨脹パン▲取燒パン▲玄米パン▲病人用のパン等有ゆるパンの製法を親切に詳述しあれば本書を一讀せば何人も直に各種パンを製造し得べく、殊に病者患者等には有益缺くべからざるものにて、一般家庭の人々に何人も購讀せられたし。
◎此際の註文者に限り實驗用こして十五斤分のパン種進呈◎

◆乾燥パン種 一袋(七個入)定價金參拾錢 送料內地四錢
◆玄米粉入パン種 一袋(送料共)金拾七錢 この玄米粉入パン種を使用すれば、蒸パンが僅々十五分間で誰にでも出來て此れ以上の簡便法は有りませぬ。

東京本鄕御茶の水 東京割烹講習會(振替口座東京一九四二〇番 電話小石川二六四二番)

新韓村の女（上）と韓人新報社（下）

◎浦鹽の『新韓村』

安重根の弟も居る

日本語を使ふと漲い目に合はされた　唐辛畠の中で草を摘む白衣の婦人

何處で謡ふかアララン節

浦鹽在留約七千の朝鮮人は市街の背後一番河附近の新韓村に集まつて居る、此處には伊藤公を撃つた安重根の弟も居れば排日の首領株もだいぶ居る、今春日本海軍の陸戰隊上陸に對し過激派と共に抗議を申し出たのは實に此の新韓村の人々であつた、曰く『吾等は日本海軍の上陸を好まぬ』且つまた保護さるべき

何等の財産も

有たぬ』といふのであつた、頃日は日本軍隊が來たから左程でもないがその前までは新韓村の氣焔は大したものであつた、彼等の中には歐洲の戰線から歸來した將校、露國方面から移住した軍人、いろんな分子が集つて頻に露國の過激派思想を謳歌したものであつた、新韓村は日韓併合の年に出來たのであるが以前は日本人若くば日本語を用ふる者が此處に足を踏み入れたら

隨分酷い目に

會はされたものであつた、記者は一日此の新韓村を訪れた、不案内の道を辿ふて一番河の丘に立つた時遙に脚下のアムール灣には日本の〇〇艦が黑煙を吐いて南航してゐた、朝鮮人らしいルパーシカを着た男に朝鮮街は何處かと朝鮮語で訊いて見ると言下に『知らぬ』とはねつけて了ふ、次の男も第三の男も何れも同斷　さては此の近所だなと猶もドシ／＼進んで行くと海に傾斜した山の半腹に

白堊の低い家

が並んで甘藍や唐辛の畑の中には白衣の朝鮮婦人が草摘みをやつて居る、海は眞下に見ゐて北行の汽車も此の下を通つて居るらしい、とある支那人の店に入つて朝鮮村は此處かと訊くと然りと答ふ、方々を歩いて見ると何の家にも白衣の人が澤山居る、中には露國人そつくりの服裝した者も居る、家は低い平屋の亞鉛葺で壁は一様に白く塗つてあるが室内は多く温突式四角の煉瓦の煙突がニヨキ／＼と立つてゐる、此の時自分は

不圖『韓人新報』

の金主筆を想ひ出した主筆は早稻田を出た男で相當見識を有つた人、常に排日的の記事をかいて居ると聞いた、大いに會つて語つて見たいと思ひつゝあたりの少年に案内を頼むとある大きな建物に自分を導いた、玄關を訪ふと生憎日曜で誰も留守、附近に居つた白衣の人、洋服の人『ヤア、日本人だ／＼』と盛んに朝鮮語でさゝやき合つて居る、自分はブラ／＼街を歩いて見た、路傍には日曜の所爲か無爲に遊んで居る人が多く中央の廣所には

木造の教會堂

が一つあつた、傾斜の街をダラ／＼下ると店頭の黑板に『淸津、城津、元山行汽船越後丸、明日午後三時出帆』と記したのも見ゐる、何處か『アラ、ン／＼……』といふやうなつかしい朝鮮の唄聲も聞こゐる、足踏の臼で米を搗く少女もあれば頭に水甕をのせたおかみさんも行く、二階建の何々醫院の前を通る時洋裝した美しい朝鮮の娘も居つた、自分は新韓村の人等が

自分を睨む程

彼等を睨み返す氣にはなれなかつた、アラランの歌を唄ふ人を誰れが惡しみ得ようぞ、新韓村の人等よ、どうか襟度を寛くもて、お互に黑龍江の水でうまい夕飯を炊かうぢやないか（金谷員）

◎大氣球大破

暴風の爲め

過日の暴風にて海軍の大氣球大破し十六日正午茨城縣鹿島郡大同村沖合に吹き流され居れるを發見せり（水戸電報）

◎神戸の船火事

二時間後鎭火

大阪商船の亞米利加丸

十六日午後四時頃神戸三菱造船所構内に繫留修繕中の大阪商船亞米利加丸の船艙より出火漸く同六時鎭火せり（神戸電報）

◎南米に布教師派遣

西本願寺にては今回寺本英巖師を南米に派遣し布教に從事せしむる由なり（京都電報）

◎酒無日に米無日

◇……保健調査會で研究

食料問題解決の一新法　然し實行は容易でない

内務省内保健衞生調査會に於ては十四日食糧に關する特別調査委員會を開き杉山衞生局長湯澤保健課長氏原防疫官石津長井佐伯の三博士等出席の上

▽食糧問題に就て種々協議するところがあつた右に就き當局者は曰く『今回委員會に於て新に調査することに決定した主なる事項は第一現今歐米各國に於ける食料品管理の實際狀態と並に其の沿革を統一的に調査するとであつて

▽之が爲め醫學者經濟學者を同時に諸外國に派遣する筈である第二は禁酒及び節酒の制度並に之が實際に於ける効果の調査を行ふと同時に之に關聯した社會問題の調査を完成することであつて此の目的を達する爲めには或程度まで

▽釀造の制限をするか又は全く酒を用ひない酒無しデーといふやうなものを設けて一種の社會運動として其實行を期せしめやうといふとである第三は日本内地に於ける主食物に關する詳細なる調査をすると同時に之が實行方法として米を用ひない日、即ち

▽米無デーを設けて禁酒運動と同じ樣な一種の社會運動とする一面に於ては又米の營養上に於ける價値を損せず且つ其の節約を期する目的を以つて米の砂混入搗を禁ずるといふ法令を制定する必要があるといふことなどであつた』と、然しその實行は容易ぢやあるまい（東京）

◎傷病兵感泣す

小倉衞戍病院へ慰問使御差遣

侍從武官陸軍少將渡邊爲次郎氏は十七日東京より下關着直に門司に渡り午前十時四十五分門司驛發列車にて小倉に向ひ仙波留守第十二師團長其他の出迎へを受け小倉衞戍病院に到り傷病兵を慰問し聖旨を傳達したるに孰れも聖旨の優渥なるに感泣せり因に同武官は十八日小倉發廣島に向ふ筈なり（門司特電）

◎列車一時不通

幸ひに〇〇列車出發の後にて[illegible]（若松電報）

◎中山丸沈沒

[illegible]李宗鎭、李玉卿、趙炳、松[illegible]、外人二名、伊藤市郎、[illegible]、中村[illegible]……小池ふよ、鈴木きみ、同みさを、同また、小谷濱、森山喜右衞門、村田十吉、[illegible]外人四名、木村良、平田俱樂、同ひさ、金谷大介、山口[illegible]、[illegible]

◎三木少尉の戰話

敵は佛軍又はチエック軍と思つて襲擊して來たのだ

十四日御用船にて門司に到着即日小倉衞戍病院に收容せられたる名譽の負傷者中我釜山より出征した三木孝一少尉あり少尉は頗る元氣なる口調にて語つて曰く『八月廿三日の敵の

◇夜襲は　同日貴間同所には佛國軍が駐屯して居つた所だから一度佛軍に當つて見ようとの考へで來襲したものらしく最初は頗る手強く襲擊したが實際當つて見ると案外手答へがあるので不思議に思つて退却したものらしい夫も其の筈だ佛國軍と思つたのは實際我軍が代つて居つたからだ夫から廿四日の

◇拂曉戰でも敵は我軍の進軍して來た事を知らないのでチエック軍が日本服を着て日本軍が來援したもの、如く見せ掛けたものだと思つたらしく其應戰は却々手強いものであつたが其後部下に至る迄我日本軍が實際に來て居ると云ふ事を知つてからは怖毛付いたと見ゐて彼の樣な

◇退却をする樣になつた上陸後我々の最も困つたのは水と蚊であつたが蚊は晝間でも來襲するので夜の來襲は實に我々に取りて恐る可きものであつたので兵士は『昨夜カゲキ派（蚊）に遣られた』と云つて戲談を云ひ又水は殆んどボウフリのわいて居る水許り呑んで居つたが其を湯に沸かすと丁度

◇日本のお茶の樣な色になつて居つた斯樣な水を飲んで居つたが敵地にあると云ふ一念は此れが爲め左程病人も出來なかつたのは不思議位である次に物資の缺乏中でも我々の陣地に於て最も欲しいと思つたのは矢張り煙草であつたがこれが却て缺乏して困つた次に敵の發射する

◇彈丸は種々雜多で少しも統一したものがなかつた樣だが此れは矢張り有り合せの武器を各自勝手に携帶して居る證しであらう我々は最初の戰鬪で不幸負傷したので其後の戰況は知らないが今回の戰鬪で最も花々しき活動をして居らるゝのは何と云つても西田大尉の引率して居る鐵道隊であつた』

◎山陰線殆ど全滅

城崎揖屋間全然不通

山陰道の水害は既報の通りなるが鐵道の被害頗る甚大にて城崎、揖屋間三十二哩全く不通となり

鐵橋の流失せるもの

十一箇所隧道の崩壞十數箇所に達せり（大阪特電）

◎雲空を破る萬歳の聲

☆……十八日朝の龍山驛頭

歡談に賑つた將校食堂　龍山郵便局の思ひ付き

第三師團〇〇兵營〇〇聯隊〇〇〇本部は十八日午前九時五十八分龍山驛着同十一時十五分同驛發通過北行したり當日は朝來

☆密雲低く垂れて雨模樣なりしにも拘らず兒島總務局長、市川軍參謀長、白石軍醫部長、前田憲兵大佐、石川中佐その他の官民多數、婦人會、愛國婦人會、各團體、在郷軍人、學校生徒、出征將卒の知己等の盛んなる歡迎あり〇〇隊長〇〇大佐は部下の將校と共に下車するや

☆將校食堂に於いて朝餐を認めながら兒島將軍等と停車一時間餘を快談に過しつゝ發車定刻となるや前記諸氏の歡送を受けて學校生徒その他一般見送り人の高唱する萬歲聲裡に出發したるが、これに引續き同〇隊の第〇〇隊は午後二時四十六分著の列車にて龍山通過北行せり然して出征將卒の發信激増したる結果十八日午前よりは龍山郵便局より各列車毎に局員

☆臨時出張して軍事郵便を取扱ふこと、なれり

十八日朝北進せる〇〇大佐と龍山郵便局の輕便ポスト

◎大保丸遭難？

十七日午前鎭南浦海事出張所發同日午後遞信局着の電報に依れば中村組扱汽船大保丸は去る九日同第二ヘイエイ丸は去る十日何れも若松を發したるものなるに今日に至るも未だ鎭南浦に入港せず或は途中風波の爲め行方不明になりたるに非ずやと懸念さるゝを以て目下沿海取調中なりと

（備考）大保丸は四百九十噸位の汽船又ヘイエイ丸は船舶名簿に似寄の船名なきも多分汽船なる可く帆船には非ざる可しと

◎杉山博士逝去

大阪市電鐵部長工學博士杉山源次郎氏は十六日夜腦充血にて頓死したり（大阪特電）

◎白米五厘値下げ

京城に於ける白米は二三日前より安調を受けて卸値一圓下落したるが十八日に至り小賣値一升に就き五厘下の卅九錢五厘となりたり

◎古物商三十名の營業禁止

十八日附官報を以て臨澤京畿道警務部長は京城在住左記三十名の古物商に對し營業禁止を命ぜり

▲岩井たつ▲濱田五平▲西田伊作▲富松完一▲折原京一▲渡邊重吉▲金澤粲二▲春田米作▲西村徳次郎▲堀川ふく▲一本鋤雄▲島武民助▲與野平三▲田中久五郎▲高倉すゐ▲永富宗之助▲名塚恭四郎▲山田重三▲松下積太郎▲武鴨衣代▲赤松はる▲有吉朔二▲木曾虎次郎▲衣笠松之助▲三村福治▲篠原國太郎▲松原市太郎▲松井つや▲重鎮源▲柳千香

◎秋季清潔法

京城府内に於る秋季清潔法は來月一日より施行の筈なりしも赤痢患者發生の爲め期日を繰上げ來る廿五日より實施す可く内定し居れりと

◎電車事故

十六日午後九時十分頃京城電氣會社の龍山行六十八號電車は吉野町入口にて車軸を折損し約一時間停車せり▲同日午後十一時頃龍山行百二十三號電車が南大門脇を進行中乘客なる慶北尙州生れの金容弼（三八）は飛降りして輕傷を負へり▲十五日午前十一時五十分東大門外行八十九號電車が南大門通り一丁目を進行中忠南錦山生れの張壽燠（二四）は電車を横切りて救助網に觸れ數箇所に負傷せり

◎乾繭場燒失

平安北道昌城郡蠶業組合乾繭場より客月三十日午後四時出火し同五時四十分鎭火せり燒失家屋木造平家瓦葺一棟損害見積り百九十圓なりと

◎朝鮮洋畫展覽會

……洋畫同志會主催……

◇出品規定發表

東都の美術シーズンに當つてわが朝鮮に於ても高木背水、山本梅涯、丸野豐及び本社の石田富造、古賀祐雄の諸氏發起の下に朝鮮洋畫同志會を組織せんと近く先づ第一回作品展覽會を開催する筈にて目下廣く同志の出品を慫慂してゐる事は既報の通りで其出品規定は

一作品は種類及び畫風を問はず

二出品數は一人三點以内とす

三作品は總て相當裝裝をなす事（地方出品は額縁其他便宜取計申すべき事）

四出品手數料は一人金一圓を申受く事

五運賃及び荷造は出品者の負擔とす

六出品作品には姓名價額及び價格を附し、非賣品は其旨申添ふる事

七開會中賣約ありたる時は其額の十分の一を本會に申受くる事

八當分の内事務所を高木背水（京城總督府十番地電話一一三七）方に設く

◎警官練習所入所式

警官練習所にては十七日第廿八期教習生百十五名の入所式を擧行せるが來十一月第廿九期教習生を募集す可しと

◎海員試驗開始

木浦に於ける遞信局の海員試驗は十六日體格檢査を施行し十七日より學術試驗に移れりと

□暴風警報

▲風強かるべし▲氣壓位置黃海西部▲示度七五二耗▲方向東▲警戒區域平安南道黃海道京畿道忠淸南北道全羅南北道沿岸及び内陸（十八日午前十時三十分測候所發）

◎訂正

十八日朝刊三面所載記念の[illegible]の寫眞說明中佐藤[illegible]氏とありしは海軍大將齋藤實氏の誤に就き訂正す

×……緩衝機……×

寄書歡迎

公園の道路と掃除

一市民

◇近頃獎陽公園初め南山公園の散策に適すべく路線の道を開穿し婦女子にても自由に登り得たる林間を逍遥し、岩角と溪谷を顧慮無く來往出來得らるゝに至りたるは吾々市民の府の當局に對して深く感謝する所なり

◇而も其開穿せる山路の中には所々危險の所なきにしもある所あり、殊に南山町方面より上る溪谷に沿へる道には數ヶ所最も危險なる所あり、道が初めより無くば誰人も警戒せるを以て危險の場所に近づかざるも、新しき道路通じ居れば必ず其道に出で、危險の場所も何心無く通過するものなり、此の如きは却つて人を危險に導くものなり

◇同じ道を開穿するならば安全な場所に無駄の力を用ひず危險な區域にも多くの經費と勞力を用ひ以て危險區域を安全にする方針を取られたきものなり、新道を開きたる爲め却つて怪我人を出し重傷者を出すが如きことあらんか、由々しき大事なり

◇又獎陽公園や南山公園が不潔不潔にして殊に便所塵埃道に點々せるは散策者の最も不快に堪へざる所なり少くとも春より秋にかけては二三名の掃除人を常雇として公園道路の清潔を保たしめては如何、公園を開きて掃除人を附せざるは世界広く例の無き所ならん府の當局者の一顧を煩す

◇然して余は序でに一言したきは、一般道路の掃除の件なり、京城の市街は其大通り丈は其程も無いが、横道や小路に入ると塵埃散亂して不潔に堪へざる所多し、殊に南米倉町より旭町に掛け其れより南山町に亘り小路と云ふ小路は全く鼻を掩はざるを得ざる不潔さなり宛も往時の朝鮮人町を行くの思ひあり、府が是等各所小路の清潔を保持すべき掃除人夫を雇ふの經費無しとせば各戸に就き其門外の掃除を負擔せしめ、衞生巡查を巡回せしめて監督の任に當らしめても可なり、吾人は京城在住の官民共に道路の不潔に對し餘りに冷淡無關心なるを慨ずると共に内地人の縁々退化して門外に放便塵埃散亂しても之を一掃除するの勞を惜む劣等他に類なきを得ざるなり

◇又糞便取人夫の風惡さ加減と言へば話にならず、便所附近に糞便を撒き散らし、塵埃を屎尿中に撒き散らし、之を叱咤すれば却て反抗すると云ふ風にて始末に終へず、又道路の何處にでも肥桶を行列せしめて平然たる如きは不潔と言ふ許りで無く、一衞生上面白からざることゝ信ず。是等人夫の取締に就ては一層の奮勵を望まざるを得ず

仁川動米　[illegible]

仁川米豆取引　十八日の十一月限　[illegible]

天曇　[illegible]

◎日出　六時十八分　◎日沒　六時卅七分

內科
胃腸病
診察夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話二七二九番

ツバメ香水
氣品の高い馨
ツバメ香水の特長は得も言はれぬ粹で高尚な芳香です。世界名花の精を集めた氣品の高い芳香、一度つけて永く保ち淺ろに愛用者の人格が偲ばれます

風流
[illegible]
京城本町二（有樂館裏）
電話一三八三番

衞生口定錠
カオール

爽快なる氣分
旺盛なる元氣は
此一粒から
◇飲食の前後
◇氣分惡しき時
◇人込群集の時
◇旅行遊足の時
等も必要である
まみ玉形容器廿五錠
オリヂナル本舖
東京 安藤井筒堂

內外科
小兒科
花柳病
京城本町二丁目（壽館前）電話二一六番
高井醫院
診察自午前九時至午後九時
日曜祭日正午迄
院長　正六位勲四等功五級　高井貞治
副院長　千葉醫學士　松崎正彦

十七日午後九時[illegible]發電　オーバ上風折柄の暴風雨により[illegible]崩潰したために北行本線及び中線共一時不通となりしも十一時復舊

既報福岡縣若松炭坑浸水の爲め坑夫中多數の行方不明者を出したが中二十九名は溺死せるを發見せ[illegible]で以後せりとの報ありたり（特電）

◎連絡船上陸客 十六日午前釜山入港高麗丸一二等客 [illegible]中村俊夫、鈴木正、[illegible]、山崎常三、菊地千代治、岡しめ、[illegible]、伊輔、吉野高之助、室賀淵[illegible]、金岡寺[illegible]、佐々木伊勢、宮井國三、宮川直次、[illegible]
十六日午後入港景福丸一二等客 [illegible]（三百五十八名）
[illegible]（百二十五名）

大連より

◎満鐵會社は十二日社員の手當増額を發表し九月一日より現給に二割乃至五割の増給を行ひ雇員以下日給者に對しては日額四十錢の増給を行ふ事となりたり之に由つて下級者は昨年來屢々の増給を加算して二倍以上の給與を得る事となりたりと

◎然れども一面物價の騰貴は上昇する一方にて特に近來軍事輸送開始と共に物資の拂底より生ずる特種の満洲相場を現出し一般の生活に深き不安の暗影を投ずるに到れり今回發表せられたる満鐵の増給の如きも亦物價暴騰に伴なふ社員の不安を充分に救ひ得るや否や疑問なり

◎否單に満鐵社員のみに非ず在満邦人官公吏を初め各會社商店員に至るまで其の九割以上の人々は生活の不安を感ぜざる者無きに至り彼等が満洲に移住せる意義の大部分を失ふに至れり

◎元より満洲在住邦人中には其の志望遠大邦家あるを知りて私を顧みざる底の士人尠からざるべきも其の多くは生活の安易と自由とを憧憬し先づ其の生存を確立して然る後業を興し功を收めんと豫期して來らざる者少し

◎然らざれば何者か好みて風土氣候の激變する満洲の生活を悪ふ者あらんや今日内地に棲める者は文明の進歩、社會の發達と共に其の慾望を満たすの道甚だ備はり其政治經濟に依りて以て安宅樂土を得べし之れを棄て、植民地の流浪となるが如き豈人情ならんや

◎然るに前述の如く植民地が其生活の道を得るに易く其の功を成すに速かなる其の政治の比較的個人の自由を認むる等の點に於て多くの人々は故郷を離れ來れり而して今や之等の凡ては之れを得る事能はず生活難は内地のそれに比して鈍重的に襲來せんとす豈亦憾ならずとせんや

◎頃者撫順炭坑從業員一同は結束して生活上の救濟を歎願せりと聞く千里異域の地に來り住し食に窮して哀呼救ひを求むる亦悲しからずや

◎吾人は賢明なる満鐵當路者が下級社員の窮乏を憫み其の利益の分配を公平にし之等窮迫の者を救濟する事に於て遺憾なきの處置に出づべしと信ず

◎之れと同時に一面生活の虚榮者を戒めざるべからず徒黨結束して其の上長を脅迫し増給せしむる事を一つの手段とし比較的贅澤なる生活を爲す者少からず吾人は満鐵沿線にて線路工夫等が身分不相應の金鎖金時計を光らし其の女房が羽織を縮緬の浴衣を着るが如き屢々目撃する處なり

◎故に増給の如きも其生活の緩急及び其地方、階級、境遇等の事情を精査し之れに適應するの救助策を行ふべし一律なる増給増俸にては救ひ得る者は救はれざるも可、救はれざる者は救はれざる可らざる窮迫者なるが如き事なしとせず

◎満洲の電業

満鐵沿線各地の事業著しき發展を爲すに伴なひ工業用各種動力の需要亦旺盛を極め殊に電力の如き何れも需要に伴なふ増加擴張の必要を生じたるを以て満鐵電氣作業所にては擴張に要する機械諸材料の製作注文中なるも時局の影響により註文品は未到の分多く或は今年は豫定の擴張を爲し能はざるべく而して各發電の動力は左の如く増加せらるゝ事となりたり
（大連）二千五百キロワット（奉天）五百キロワット（長春）五百キロワット（安東）二千キロワット

◎満洲も豊饒

満洲に於ける本年の農産物は天候順調なりし爲め近年になき豊作にて特に大豆の如き成熟甚だ佳良なり既に奥地地方に於ては收穫期に入り八面城産の新大豆一車は十二日大連著當大豆に比し四十錢高の四圓にて手合せ行はれたるが新走りは例年に比し二十日位早く成熟光澤共に稀に見る良好なり（大連）

◎新巡閲使の權限
特別の外交權と兵權其他

遼東三省巡閲使任命は軍民兩政統一の主意に基づくと雖も弁は甚だ容易ならざる問題なるを以て北京中央政府に於ても甚だ頭腦を痛めたる次第なり張使の企望としては主張せし如く軍務政務司法外交財務等一切を統轄せん事を請議せしは明かなるも徐世昌時代の東三省總督又段芝貴將軍と雖も未だ嘗て如斯全體に亘れる統轄を爲し得ず張使如何に聰明なるも之を圓滑に統治する事極めて至難なるや必せり殊に吉林には民間に德望を有する孟恩遠氏厳然と構へ居れば何分の斟酌を爲さゞるに於ては三省を統一せんとして却つて三省を隔離せしむるの虞なきにしも非ず是に幾多議論ありし結果畢竟東三省は特別區域なると張使勢威熾盛なることに鑑み巡閲使權限の大要を左の如く決定せりと云ふ
（一）東三省に於る特別の外交權を附與する事（二）必要に應じて吉林黑龍兩省の兵權を統一する事（三）東三省司法財政を監査する事
右に依つて之を見れば巡閲使の權限は東省に於る軍事外交財政等の諸權を統一するものにして其任甚だ重大なりと云ふべし從つて其規模も宏大なるべく左右參贊を置き其人選も略決定せるが如し夫に對する準備として多大の費用を要すれば張使は中央政府に對し五十萬弗の支出方を請求したりと（奉天）

◎今度の外米
◇大連で一升三十三錢◇ 朝鮮の並米に劣らぬといふ

大連市役所にて賣り出したる外國米は賣行き頗る面白からざりしが約一箇月を費し二百四十石を賣り殘り僅に六十石となりたるが今回都督府は更に二千石の外國米を三井物産の手を經て輸入する事となり九日入港の神戸丸にて大連著十三日より前回と同じく西公園にて賣出しを開始せるが今回の分は前回より品質良好にて
◇朝鮮の並米に比すれば◇ 遜色なき由にて値段も隨つて前回の分よりは高く一升三十三錢との事なり今回の外米が實際に朝鮮の並米と同等亦は夫れに近き程度に食味せらるゝならば賣行好かるべく然らざれば僅一升六錢の差額にては外國米を買ふ者は尠かるべく前回同樣の不成績に終らずやと心配する者あり當局者は將來
◇或は朝鮮米の満洲禁輸◇ と云ふが如き場合あるべく其の際には是非斯の種外米は満洲在留邦人の常食とせざるべからずこの事なるが鮮米の満洲禁輸といふが如き場合ありとすれば満洲にては如何なる外國米にても用ひざるを得ざるは言ふまでも無き次第なれば萬一の場合を慮り外米を食ひ馴らし置くも一策なるべし（大連）

東京噂の噂

僕は常々新聞記者などの來訪を受けてはゐるが一度でも國事に就ては口語はしない、それは誤傳などを恐る、爲許りではない、吹けば一日でも吹き立て見せるがいへ牛憎そんな隙がない▲そこで話す事は文書で遣る事にしてゐる是だと際々に書いて然も誤傳がないから安心なものさ、元來僕は議會などで大臣や政黨がベラ〳〵喋る氣が知れぬと思ふ然も三箇月も喋つてそれで得る所がどれ丈けある？各大臣にしても各政黨にしても議會で喋る事は多く前以て文書にしてゐるではないか▲お互ひに其文書を交換して反駁があれば是が俺の反駁だといつて文書を差出せばい、ぢやないか何も暑い時には汗をダラ〳〵流しつゝ、寒い時には水鼻すゝりつゝ、長い間喋る必要もあるまい、所謂日本の此議會なるものは丁度歐米中世の芝居の樣な芝居である、歐米諸國中世の芝居の眞似をしてゐると思へば間違ひはない▲英米などが此議會の本家だが今度の大亂後は是等を捨て新しい治政の方法を執るだらう、我國では英米が將に捨んとしてゐる戰前の治政方法に迄遭つけるには餘程遲い次第である▲こいつて見たつて今迄の習慣又は社會の大勢を動かす事は出來ないが、須らく我國でも何とか新しい方法を講じたいものだ、いつでも歐米諸國の糟粕をなめてゐるといふのは情ない次第ではないかとは或る役人の氣焰（東京支局）

◎縄ゐ綯ても
◇一日二三十錢になる◇

生活上の打撃が伴うの怨ふのと云ふ許りでなく副業の奨勵は常に最も必要な事である殊に現下の如く物價狂騰の砌では生活上の壓迫を緩和するには何よりも此の副業に從事せしむる事が最も肝要であり有利であるのである京畿道

◆富川郡 の吾丁里に於ける各面は由來此の副業に就ては各戸共其の有利なるを了解して縄の製作を盛んに行つてゐた處が昨年頃からは流石に時代が然す影響で何れも勤勉でなければ世渡りが出來ぬ事になり吾丁里大壯里の全部及び遠宗里五谷里の一部民は盛んに此の製縄の副業に出精する樣になつて居る最も同附近では毎年

◆水害の 多い處であるから此の水害の爲めに作物を失ふ事が尠くなく其の附近には一層副業が盛んになつて居るが殊に若大里三井里兩里の如きは内鮮人を問はず家族全部が此の事業に携はつて居るのである收支計算は如何であるかと云ふに製縄地では一把十二尋のものが二錢二厘位であるが仁川では二錢六厘位に捌けて居る

◆原料の 藁は大抵安山地方から供給を受けて居るが原料費用とするのは縄十把作製の原料藁代が先づ七錢五厘位で充分だと云ふから其の土地で販賣しても十把に就て約十五錢位は儲くる事となる然るに一日一人の作製量と云ふのが普通十五把乃至二十把であるこ云ふから副業としては頗る有利なもので同地方では之を以て其の生活費の過半以上に充當して居ると云ふ事である物價騰貴の此節に水道側で無駄話に過ぐる部人こは違つて田舎の農家は斯の如く家族擧つて働くから生活は當然比較的常に豊であると云ふ（仁川）

◎朝鮮では初めて
◇燐寸の箱を貼る内職◇ 勉強次第で一日六十錢位

内職は家の寳こも云ふ仁川で燐寸會社の箱貼は此の上もない家庭で簡便な内職である仁川燐寸會社が仁川松阪里に工場を新設して盛んに製造を初めたから同會社では燐寸箱は幾らあつても差支ないと云ふので尚ほ此の箱貼内職を募集して居る勿論内鮮人を問はず一日の仕事高は二十錢以上六十錢位にはで當すると云ふから勤勉の心ある者は遠慮なく申込むべきである但し此の取扱ひは全部新町の德永と云ふ家で取扱つて居るから希望の向きは同氏宅へ照會すべしと

◎舊盆前市況
◇晉州の市況引立つ◇

慶南晉州郡にては連日好天氣にて稻作に申分なく稀有の豊作と斷定せる結果と米價平調に復せしとに依り舊盆に切迫せる市場は地方よりの出市の鮮人にて雜沓を極め久しく沈靜の状態なりし市況も活氣を呈し食料品、粗布、晒金巾等の賣行き頗る良好にて彼等の經濟状態は餘程融和せし模樣にて高價なる粗布等の購買に何等の苦痛なき有樣にて昨年と比較し購買力増進せし模樣なり（晉州）

蠶況

☆密賣多し（晉州）
慶南晉州郡にては共同販賣所にて繭の買收中なるも出廻り不良にて豫定の過半にも達せざる狀況なるが原因は密賣者續出の結果なる由

◎新企業の裏面に
種々なる複雑の障害あり

満洲に於ける各事業の勃興に伴ひ幾多の會社新設を見るに至りたるが其の大部分は所謂縁故募集の方法に依り株式の公募をなすもの比較的小數なるの觀あり右の如きは時局に伴なふ趨勢なるべきも此間複雑なる弊害あるは免かれず識者の批評を聞くに目下或種の事業計畫者中には殆んど

無資力無信用の 如何はしき人物此事業界の好勢に乘じ無價値同樣な礦山或はバラック工場等を辛うじて維持し遠隔なる者木家に寶附くる目的を以て事業計畫をなすもの尠からず而も此種の計畫たる株式は發起人又は贊成人に於て全部引受くる方針なりし斯くては將來の

利益を壟斷する 結果を齎すを以て一部を公衆に提供すると云ふ如き甘言を以て内地或は各方面の有志を釣らんとし且つ將來の配當豫想等を誇大に吹聽するを以て其甘言に乘せらるゝもの無きしにも非ず甚だ忌まはしき傾向なり斯くの如きは常に善良なる投資家を誤るのみならず向後勸興せんとする事業を

阻害する弊甚大 なりと云ふべし右に就きては已に當局者間相當の手加減を以て取締りつゝあるが如きも未だ一掃せりとは云ひ難く若し今日に於て嚴重に取締るに非ざれば折角好勢にある事業界を此等不正分子により

不祥事に導く虞 あり斯くして一般放資氣運を阻止せば満洲の開發の前途に暗澹たる障壁を築く次第なれば事業家相互も大いに警戒を要すべしと有力者は慨しつ、談ぜり（奉天）

◎生の親を訪て
遙々大阪から（上）
朝鮮語を知らぬ朝鮮人の兒 歸つて見れば父の所在不明

話はもう凡そ七八年前の事らしい今は大阪市西區本田町二丁目五十二番地に石炭コークス商を營む中川商店と云ふがある其主人某が朝鮮に來て何か仕事をしてゐたと想像が出來る其時代の事である仁川内里三十四番地に金字然と云ふ勞働者がゐた赤衣洗ふが如く妻に先立たれ嬰兒を殘されて殆ど途方に暮てゐたが何かの關係で此の金字然を知つた中川は憫然に思ひ其の

◆嬰兒を引取つて自分◆ で養育してやる事になつた此嬰兒こ云ふのは金丸龍と名付けた漸く二歳の男の子であつた中川は其後内地に歸る樣になり其の兒も連れて大阪に引揚げ自分の兒の如くにして育てあげたが今日では既に十歳となつたので最早家の小僧位は結構に役立つ樣になつた中川は之を十次々々と呼んで

◆自分の店の小僧に◆ 使つてゐたが此の兒の運命は矢張生れ持つて幸薄いものであつた生れ出づると共に母に死なれ十歳の今日迄眞實の父の顔を知らぬ十次は只此の中川を眞實の父と思つて其日〳〵の仕事に働いてゐたのであるが到頭眞父と懷しむ主人中川は遂に數月前に此の世を去つたのである後に殘つた十次は心細くも店員と共に店の仕事に務めては居るが根が鮮人と知れてゐるので主人の亡き後には何となく四圍の者から疎まる、樣な氣がして

◆店でも此の兒の行末◆ を思うて殆ど持て餘した揚句一層の事元々通りに朝鮮に居ると云ふ實父の所に歸した方が此兒の將來に幸ひがあるものと思ひ仁川内里三十四番地金字然宛の添書を認め之を持たして大阪を立たせたのが八月の中旬頃であつた、朝鮮に生れて朝鮮を知らぬ十次は初めて一人旅に上り玄海を渡つて鐵路仁川に運ばれて來た

◆自分の生れ故郷こ◆ は云つても二歳の時に背はれて大阪に育つた十次の金丸龍は仁川の記憶もなければ父が居たのか居ないのさへも判らないそれ處か金丸龍は朝鮮人であり乍ら幼い時から大阪で育つたので大阪訛りは立派であるが一言の朝鮮語も解しない斯くて途方〳〵父の居ますと聞く仁川に著いたのは八月の末頃であるが右左も判らない初めての土地添書こそは持つて居るが探し當てよう術がない（つゞく）

☆☆星☆☆
在平壤某専門家の談

（一）
天高く氣澄むの季節となつた昼々と照る月は秋の夜を彩る主眼たると共に其周圍にある幾百億萬の星座も亦澄み渡る天空の白然のイルミネーションである殊に夜の秋の空の澄み渡る銀河の流れは今も昔も變りはない月に對する研究は比較的多くされてゐるやうであるが星の研究は割合に乏しいこの好季を利用して星の研究をも一興と思つて左に某專門家の話の内から（平壤）

天とは何んなもの
昔朱文公が幼い時分に父に向つて蒼々たる天を指して『あれは何ですか』と聞いた時に父は『天だ』と答へたその時に彼は『天の上には何がありますか』と又問したが此の問に對しては父は何の答も出來なかつたと云ふことがある十二世紀時代の朱子は幼時に於てこんな六ケ敷い疑問を抱いてゐたが終に十分之を解く事が出來ずに時代は廿世紀の今に迄つたけれども未だ十分に研究をされぬのみかこんな疑問を抱いてゐる人は學者以外に一人もないと云つても良からう一口に空とか天とか云つても

雲のある所と月の ある所と所謂空のある處と星のある所とは特別〳〵であつて其間隔は非常なものであるが下界の人類の眼から見ると重なり合つてゐるのであるから其間隔は別段ありさうにも見ゑないが現今研究された結果による是等の大體に於ける距離なり具合が解つてゐるその内最も低い即ち地球に近いものは雲であつて是れは高山に登つて見れば其

脚下に濛々と漂て つてゐるのを見ても解る殊に山間に入ると地面に接近してゐることさへあるこの雲に對しても十分研究されてはゐるが問題以外であるからそれは後日折を見て話すことゝする（未完）

◎紙屑屋に化た
賊刑事と格鬪
◇鎭南浦學校下の捕物◇

鎭南浦小學校下の途上を徘徊せる一鮮人を同地警察署の森刑事が認め擧動不審なるより誰何したるところ同鮮人は物をも云はず逃げ出さん氣配なるより此奴愈々不審こ引捕へんこせしに鮮人は矢庭に刑事に暴行し掛りたるより刑事も油斷ならじと遂に大活劇始り約四十分許りも上になり下になり果ては兩人共顔面及び手足等に負傷し尚ち格鬪中折良く非番の林田巡査が急報に接し急行し來たり協力の結果遂に逮捕の上本署に引致取調べたる處同人は京畿道高陽郡生れ金昌錫事金昌完なるものにして本月初旬南浦に入り込み古物商を裝ひて空巣狙ひ又は詐欺を働く曲者なること判明したるが尚餘罪ある見込にて目下取調中なり

◎浦鹽貿易こ
朝鮮側の有利
◇競うて北鮮より輸出◇

西伯利出兵以來朝鮮より浦鹽へ出品の輸出を競ふせしもの少からず就中淸酒、麥酒、砂糖、煙草等は關係上朝鮮より輸出する方有利なるを以て商人間に激烈なる競爭のありたるが結局該は東亞煙草社より淸酒、麥酒、砂糖は清津藤田商會より府内人するこ之に指名せられ第一回清酒百樽、麥酒百箱の輸出をもたるが尚は次便に清酒三百樽、麥酒、砂糖等の輸出する筈（清津）

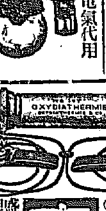
白山黒水

石本大連市長の主催で外米試食會こ云ふのが十一日の晩大連の料亭扇芳亭で催された▲招待されたお客も御主人も何れも外米は美味いこいふ事に一致したさうだ▲美酒、佳肴の間に外國米をチョッピリ付けて美妓のお給仕で喰べたら大抵不味い外國米でも咽喉へ閊へるやうな心配はない▲トルストイが素人の百姓生活を求めたのは伯の信仰の基礎から實現されたものだ▲それさへも僞善家らしい事をするこ其の當時は批難されたものだ▲料理屋の樓上に美妓を擁して外米試食も道樂が强すぎる▲そんな事で現代の社會問題の一部分をでも解決しやうこいふやうな了見で居るのは飛んだ時代遲れだ▲困る者はら食なければならぬから食る外國米が美味く有らうと不味くあうこ食なければならぬから食るのだ▲贅澤な試食會で美味いこ鑑定した處で食なくて濟む間は食ないだらう▲こんな生活問題を成金や大官連が遊戲半分に取扱ふこいふのは面白くない▲大連市役所では鈴木支店其他から寄附した一萬六千圓の貧民救助金の處分に困つて居る▲イクラ救助してやらうつて叫んで見ても申出る者は一人もない其處で大連には窮貧者は絶無ご斷定して居た▲處が此の程一人の貧困者が救助を申込んだので市役所では大悦びで米もやる衣類もやる金もやるこ云ふ大待遇▲お陰で申込んだ者は救助成金に成つたこ云ふ噂だ▲外にまた一人市役所の方から否應なしに救助をして居るのが有るそうだ▲此の際希望者は遠慮なしに申込むがい、こいふ事だ十六人申込んでも頭割にして一千圓づゝ貰へる譯だ▲豆火事犯人搜索の懸賞金五千圓也も誰も皆い手が無い▲噂に由るこ犯人は五千圓や一萬圓の小使錢は年中懷中して居る位の連中ぢやあるまいか（コマサカ 大連）

出來高 [illegible]　平均値段 [illegible]

豫報 [illegible]

月やく　こまり又は不順にしてなんさなく腹合惡く、て人知れず心配の方いくら使用しても効かぬ（イカサマ）薬に迷はず[illegible]申込あれ[illegible]不思議に下る妙藥　大阪東區東雲町停留所前　いづみ屋


安全ランプ　特色 火災安全 石油經濟 電氣代用　常燈箱代送料共金一圓七十錢　東京市下谷區仲御徒町三丁目三九　製造所 安全洋燈工業所　振替東京四二八二六番　特約店募集

稻麥扱　試驗用新式 引取完全 裝置完全 無比稻麥扱界之覇王 製機說明書送進 機械製定價表呈見 特約店募集　東京本所長崎町三 日本發明獎勵會

◎七十回新債券（二千圓のくじ二十本）
▽即賣　現物は十月二日迄　一通十圓郵送料一口十錢
▽大藏大臣免許 割拂賣　取れます」最初三圓四十五錢 十回拂 最初一圓四十五錢
▽特約賣　出期間中に御取引　濟まで右何れも本日〆取扱ます

日本勸業銀行構内　債券相場　勸業債券月報社
九月三十日迄▲印十月くじ參照欄意規定寄御中越次第進呈

種類	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎御購入送料十二錢多數御買入は特別御申出御諾有價證券割賦法規 五十錢送料四錢 債券時報 送る 月報二錢 一年二十四錢
福岡市博多下呉服町 福岡支店 電話一九五五番 振替福岡一九五〇番
東京市麹町區内山下町 本店 振替東京十八番

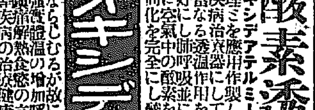
田畑 山林 牧場 鑛山 京城府内の敷地 賣却希望の方は至急申込あれ　兵庫縣播州別府港　多木製肥所

頒ちたい幸福……勸めたい……此
日本に初めて出來た 美乳
人には皆美しい心がある、殊に婦人には同情心がある。日本に初めて出來た評判の美乳を用ひ出してから學者苦心の新白色素と新美容素との作用に依り色黑に泣いた昔のそれとは全く別人のやうな白色美人となつたにつけても斯うした白色劑を未だ知らない方に一滴塗けて進げたらといふ心の底から湧かずには居られません――ここれは美乳愛用の一夫人が寄せた手紙の一節、誰樣も是非美乳を試して御覽。
（定價一瓶貳十五錢＝乳白美乳參十錢）
本舗 大學白粉本店 矢野芳香園

産科 婦人科 二宮醫院　京城壽町 電話一二〇一番　醫學士 二宮亮吉

朝鮮人蔘製藥株式會社
本社の人蔘製藥と人蔘製菓
人蔘界の最高權威
京城府本町二丁目 電話一九八番 一四九六番 振替京城四八四二番
株式會社 朝鮮人蔘製藥會社
顧問 藥劑師 宮井文造 長崎藥學士 三村親成 藥劑師 佐伯純治 醫學士 田坂仁憲 醫學士 鶴田善重
高等贈答品各種市内御一報次第速達す地方は小包を以て御送付申上候

眼科専門 金井眼科醫院　京城若草町（總監部通り若新道路中程）電一五五六　新築落成◎入院隨意◎日曜祭日午前中


酸素透熱療器　定價貳拾五圓　說明書進呈
オキシデアテルミー
オキシデアテルミーは磁氣作用と熱電流の原理とを應用作製したる最も進歩せる理學的疾病治療器にして其一般的効力は身體に適當なる透溫作用を起さしめ血液の循環を良好にし肺呼吸並に皮膚呼吸を盛にして自在に空氣中の酸素を攝取せしめ血液ご同化を完全にし酸化作用及新陳代謝を旺盛ならしむるが故に其結果として腸持の理痛或は鎭痛的溫の增加呼吸の深長を促し次で安眠等疾病解熱食慾の亢進便通の快通活力の充實を反應を現はし病の治療健康の增進に最も理想的な力の根本的に生理本能を回復し然も其効驗の永久不變なる刺戟の任を完了す全く便なるは文明的治療器として使用に敢て便なる電氣の如き不快の江湖に誇るに足らん
オキシデアテルミー商會　東京市神田區表神保町十番地（大橋ノ一ッ）　電話本局三九五七一八番 振替東京一一二六七五番

商況

東京期米特電
十七日後場　止　二十七圓二十九錢

兵庫期米特電
十七日後場　止め　二十七圓九十五錢

大阪株式特電

銘柄	拂込額	日後場
宇治川水	五〇、〇〇	…
京阪電鐵	五〇、〇〇	…
阪神電鐵	五〇、〇〇	一〇八、一〇
合同紡績	二〇、〇〇	…
鐘淵紡績	五〇、〇〇	一五六、六〇
同上新株	四〇、〇〇	一三四、〇〇
東洋製糖	四〇、〇〇	九六、五〇
大阪商船	五〇、〇〇	二二四、六〇
日本郵船	五〇、〇〇	二〇六、六〇
同上新株	五〇、〇〇	一二〇、四〇
堂島米穀	五〇、〇〇	一三三、六〇
東京株式	五〇、〇〇	…
大阪株式	一〇、〇〇	一七五、一〇

大阪三品特電
十七日後場
九月限　四〇二、九〇
十月限　……
十一月限　……

大阪期米特電
十七日後場
十一月限　……
十二月限　……
一月限　三九四、二〇
二月限　……

下關期米特電
十七日後場　止　二十八圓二十三錢

雜報
十八日東京電　獨國の講和提議再燃と日銀の金利引上げ及び好順季等に狀況り
寄付　當限　中限　先限
高値　…　…　一六、〇
安値　…　…　一六、五〇
止め　…　…　一六、五〇

●三品小堅し（大阪）　三品は昨後場常限四百二圓九十錢先三百九十四圓二十錢にて小堅き成行きにて綿布も三銘十四圓二十錢と依然堅調を持したるが今前場は本綿切迫に入電なし

●綿布眠合ひ　綿布は入荷非々ありと雖も本の少數にて市中在荷は今尙相應の範圍を脱せざるも此處鮮盆を迎へ地方注文全然杜絶したる爲め取引も相應行過ぎ後の手控に伴ひ新し又相當高值買附の品とて之に應ずる買人は安値を唱へ賣人にあらざる市況は賣高買安いふ狀態

●市況大の閑散　を呈し殆んど取引なく且つ地方注文も閑散を極め買人は相場の割合に高値買附の品とて商况沈滯するは止むを得ざる所なり

●尙下押しの餘地　何れ相場は最早相當の値段を示したる故此上は下押の餘地ありと見る向もあり後日の相場を觀望して下押しあるべしと

●相當の利益を得て消化　夫れ本相場の明白なる最近の我相場は昨今漸く當地の當業者にても何れも相當の利益を以て商品の消化し居れり

●正米漸次軟調　一時正米の他府縣出しを制限せられし結果倉庫中の米は最近に至り殆ど空となりしが制限解除の結果他地方に搬出の手續を了したるを以て今後は漸次軟調を示すに至るべし

●制限解除に等しき　今回の米の制限令は旣に解除されたるも同然の狀態にて何れも此間の手續を了したるもの多く

●停滯米漸次多少宛　地方への停滯したる米は漸次多少宛出荷を見つゝあるも鐵道の輸送能力の關係上尙相當の時日を要すべし

●平澤其他より廻米を見る　京釜線平澤其他の地方より新米の廻着を見るに至りたるが目下の處未だ少量なり

●新米期迄の食糧　旣に新米期迄は食糧不足を感ずる事なく一圓前後にて推移すべし

●落を促す　目先一段の下落を促すべしと見る向きあり

●英油到著す　若干入荷　英油は撥釜の通り若干入荷あり市中賣出し値段は何れも低廉なり

●市中賣出し値段　氣迷ひの體にて何れ一段の下落を見るべしと云ふ

●鐵材氣直り　鐵材は筋肉然一段の軟化を期待して手控へ居りしが此頃に至り漸く氣直りを見せ相場も稍引締り氣味なり

●平鐵角鐵共氣强き成行　平鐵角鐵も强含みにて成行くべし

●外鐵の供給彌々困難　外鐵の供給は彌々困難となり今後は尙一層の騰貴を見るべしと

●枝光製鐵所の拂下も高氣配　枝光製鐵所の拂下品も高氣配なり

●砂糖小弛む　砂糖は撥鏈路輸送の便によりて釜山仁川港に到着せるが運賃高の關係上稍々小弛みを見るべきか

●木炭更に低落　木炭は過般下押しを告げたるが其後鐵道側にて貨車配給の便宜を與へられたると同時に入荷順調となり尙現在各産地に滯貨あり

●漸次發送せらるべき豫定にて昨今の狀況にては値段も漸次低落すべし

●煉炭毎日三車平均の入荷あり　煉炭も引續き毎日三車平均の入荷あり爲に市内の需給關係漸次緩和せられたり

●品不足の憂なし　今日の狀況にては品不足の憂ひなし

●驛值一圓二十錢　上物にて驛值一圓二十錢

●小賣値も前記上物一圓三十錢　約三十錢方の低落を示せり

●餘地あるもの　尙一段の下げ餘地あるものと見るべし

●人氣に應じ兼ね　割安狙の買あり

●買人の意嚮を極め居れり　連日寂涼

●麥粉は强調　内地方面の折柄申込を受け方氣配引弛みて約二十錢

●買方大手の行動に注目　滿洲粉の出廻りは何れも大手筋の手にて買占めらるゝ模樣

●小賣白米値下　五厘方の引下げ　多少引締り

下關相場
▲朝鮮米（好況）白米六百廿叺の入荷ありしが一寸市場品薄の爲め折柄の買行き宜しく良好にて産地高の出値にも買進まれ…
▲大豆…

各地商況
●木浦米況（十六日）　大阪市場相かわらず不捗樣にて移出は更に捗らず昨日三等玄米二十九圓にて三百叺ばかりの賣物ありたり

▲同常用　廿九圓四十錢
▲朝鮮一等白米　廿九圓四十錢
▲同常用大豆　十九圓
▲白川大豆　十九圓二十錢
▲新義州特大豆　十九圓五十錢
▲元山大豆上　十九圓八十錢
▲同常用　二十錢
▲端川蓋大豆　廿一圓八十錢

釜山市場（十七日）
▲玄米底弱　内地方面の期正米界も一寸手堅き商狀なるも地場當用筋の需要も活況を呈し來り買氣引立ち來る矢先き之れ迄は閑散なりし

仁川正米
▲南大門廻穀　平澤白米二百叺水原玄米二百五叺…

仁川期米（十八日前場）
大阪昨後止八圓二十三錢東京二十九錢兵庫七圓九十五錢今前寄付は更に一錢安にて寄付後の押目は又買物出より五十六錢と押上げたるが一錢安の二圓九十錢に一結局持合の中に下げ後散會せり

▲先限　…

生魚市場
京城日之丸市場　仁川の鯛鰯の外釜山沖鰤及び秋刀魚等の入荷ありしのみにて…

仁川豆米取引所　十八日の十一月限

	前場	
寄付	二十四圓七	
高値	二十四圓七	
安値	二十三圓九十	
出來高	二萬千二百石	

平均値段
一節　二十三圓九十
二節　二十三圓八十
三節　二十三圓九十
四節　二十四圓
五節　二十四圓

市場雜觀
▲十七日前場　天候晴天順天に寄付は中分なく八錢と二錢高に寄付きしが九錢と跳れたるも反りは賣物多く七錢と押したり…

京城正米市場
精米筋の原料手持薄弱の際にて買人は割安狙ひの選擇ひさいふ態度なれば附値は各自區々…

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話二六二番

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話長四五〇番

叺縄莚　穀物叺及鐵道用石海産物莚各種　大田本町二丁目　箕浦商店　長電話五二番

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　廣澤正次郎　電話長一六六番

世六番角力

毛谷村六助　第十二席　桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

吉岡一味齋は苦しき息を吐き、卑怯な奴は京極内匠、武士たる者を飛道具を以て討つ、然し此重傷では所詮助からぬ、跡に殘るは女子ばかり故迚も敵内匠を討つことは難かるべし、就ては我兄の吉岡治左衛門、承れば京都に居る由、此者を便り且又小倉在に居る毛谷村六助は我執り立ての門人、殊に義强き男なれば、我討たれしと聞かば必ず助力いたすであらう、此の兩人を尋ねて我が怨みを晴らしてくれよと家内の者に傳へてくれ作『委細承知仕まつりました』乾度お傳へ申します』是を聞いて一味齋は安堵をしたが其儘息は絶ました、早速此事を城内へ注進をする毛利家に於ても非常の驚きで

ございます、猶吉岡の邸へも通知を致し、取敢ず妻八重を始めお園お菊等は邸の周圍を取卷き引戶を開けて内を見れば變り果てたる一味齋の姿、八重『旦那樣、嘸かし御無念でございませう』手前は八重でございます』と死骸に取付きまして二人の娘は　園『阿父樣でございますか』と是亦左右より縋つて悲歎の淚にくれて居ります、其内に門人も追々此事を聞き傳へて參りましたが、まア何分此の有樣で殊に生け捕つた曲者は以前門弟であつた春影藤藏でありますから早々獄屋に入れまして其翌日に相成ると目附村上又右衛門の役所に於て春影を庭前へ引出し段々厳しく取調べまするに、始めの内は藤藏も事を左右に託し其の實を吐きませんでしたが、段々との調べにもう迚も逃れぬ所と覺悟をしたか藤『實は京極内匠に頼まれまして私は鐵砲を討つ役一發討つたら

跡は俺が片付ける、慾いふことでございます故私は跡の事は存じません　又『然らば京極内匠は何處に居る』藤『其儀は一向存じませんで』又『默れッ、汝はそれだけに申合せての事なれば、何れへ逃げ出すか其所は何處といふ事が極り居る筈』藤『誠が極めてございません、私は先達て御當家を御暇になりまして白布村といふ處に居りまして、圖らず京極内匠に出會まして斯樣な事になりました、内匠の申すには俺が出世をしたら與に執り立て遣ると云はれ遂其の氣になつて力を治りたのでございます』乃で彼が口書を取りまして牢内へ留め置き君に跡元供へ此段を申し上げると、殿は非常の御憤り

にて公儀へ届け、夫々取計らひの上、藤藏は刑に處せらるゝ事となりまして、扨吉岡の家では門人が集つて葬儀を營みましたるが、吉岡一味齋の遺骸は京都へ送り菩提寺なる某寺へ葬りまして御法を營み居りました、廣島の城下天龍院といふ寺へ立派に野送りをいたしましたので此の寺に石碑が殘つて居ります、戒名は利安院山大賀居士、大正十四年八月十五日と石碑に刻してありまする、偖斯く葬送を營んで跡々は家内門弟の誰彼打寄つて供養をいたして居ります、猶京極内匠は人相書を以て取調べましたが其の行方は判りません、茲に於て春影藤藏は愈々打首といふ事に相成つて遂に所刑されました、吉岡の妻お八重は娘お園お菊と相談をいたしまして愈々仇討をいたしたいと早速願書を認めて願ひ出すことになりましたが、何分婦人ばかりの故殿元侯も甚だ危きこと思召してお許しがございません

京城明治町一丁目　胃腸病院　入院隨意　院主　佐々木杏造　電話一六九番

凶
九月二十日　九星　丙午八月十六日　庚午
本命九紫南納大安

▲九紫　取らんとして反て奪ふ事有
▲一白　水火の爭を起さんとす
▲二黒　好運の日
▲三碧　幸福の日
▲四緑　吉女子に一層よき事有
▲五黄　物事成就す
▲六白　いやな事も吉
▲七赤　番狂はせの事
▲八白　笑て効を奏する日

大連と豆粕
大連埠頭に於ける最近豆粕在高は約二百五十二萬七千枚にして内混合保管粕七十三萬三千枚普通預百七十九萬五千枚にして該混合保管粕の中には四五月頃より積込みたるもの少からず且つ新混合保管期も目前に迫れる事とて荷主の態度も大いに轉化し本月末までに大半の積込を爲すべく多少の損害を顧みず内地に供給し居れるが幸ひ積取船腹も近來稍順調と成りたり

行路病者收容所
府南北道廳にては從來行路病者として其引渡しを受けたる場合ひは南山町なる收容所に一時之を收容の上適宜の處置を執りしが經費を以て支辨し來りたるも現在の收容所は醜穢且つ不備の點多く改修の必要あるのみならず經費は頗る多額に上り維持困難なるを以て醵て本府に對し補助を願ひ居たる所去る十二日附を以て改修費として千圓を交附し尙ほ維持費として一箇年七百圓づつを補助する旨の指令ありたるを以て直ちに之が改修に着手の筈なりと

○江西尋常小學校認可　平安南道江西郡江西尋常小學校設置の件は同學校組合管理者鬼田安藏氏より認可申請中の處十四日附認可の指令ありたり

演藝案内
本町三丁目　壽座　電話五七八番
九月十九日十三日目　喜劇連鎖義士遊家女優團
第一　喜劇まからんや
第二　連鎖活劇旅順背戰の音　悲劇白石噺吉原揚屋の段
第三　悲喜劇嫁いじめ

櫻井町　大正館　電話八七三
九月十三日より昇賞

▲泰西探偵大活劇　活殺　全三巻
▲米國キーストン會社特作品　滑稽活劇　爆彈ピアノ
▲新派悲劇　びつくり袋　全四巻

甲賀三郎　全七巻
黄金館　電話二二六六・二二六七

浪花館　明治町二丁目　電話二六〇番

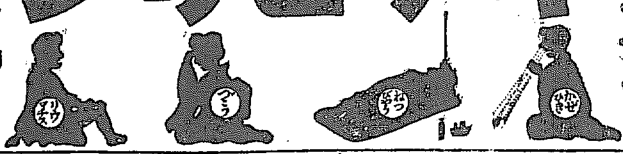
有樂館

人情劇　旅の女　全五巻
人情活劇　眞心　全三巻
家なき兒　全二巻

壹千五百組限り　上等毛布
二枚一組　一圓五十錢
東京市日本橋區本石町一丁目　服部屋刷谷商店

ね小便と小便近き人へ

救世院　東京市京橋區築地町　電話新橋二三六九九

かぜねつに一番よくきく　キナピリン

●感冒●熱病●頭痛●インフルエンザ●リウマチス●間歇熱（マラリヤ）等に大効あり
（價）十錢、廿錢、卅錢、五十錢、壹圓
本舖　大阪市堂島元蜆橋　高橋盛大堂藥房

富の道しるべ　價十五錢　郵税二錢　山形五十雄　村上唯吉共著　京城本町通　振替京城二〇三　京日代理部

禿部に毛髪　白髮フケ　塗擦液　村井茲齋　東京芝櫻川町十六　小森順生堂藥部

男の生殖器病　專賣特許眞空療法器を自宅で簡單秘密に使用せば生殖器病等は容易に治す　眞空療法研究所

京城西小門町二一番地　田中丸病院　院長　醫學士　田中丸治平　副院長　醫師　上野和夫　電話八八五番　入院隨意　普通病室隔離病室の設備あり

エーアイ塗料　ルミナ金屬磨販賣　朝鮮總督府中央試驗所發明　朝鮮一手販賣元　京城太平通二丁目　石炭商　西崎商會　電話七二一七番　振替京城三一七九番

建築金物土工用具一式　和洋金物商　佐藤半次郎商店　京城本町三丁目　電話二四三番　振替口座京城一二〇番

大日本優等清酒　白鶴

品質純良　衛生無害　攝津灘御影町　嘉納合名會社　發賣元　京城本町二丁目　前田酒店　電話一三七番

痔疾專門　入院隨意　京城久枝肛門病院　京城明治町一丁目　電話二一〇二番

醫科學器械一式　北島藥店　仁川本町　北島藥店京城支店　京城本町永樂町角　電話七六一番

藥種賣藥卸商

資本金六百萬圓　株式會社十八銀行京城支店　龍山出張所
弊行ハ各樞要ノ地ニ爲替取引店有之諸預金貸付其他送金荷爲替代金取立等銀行一般ノ業務ハ精々御便利ニ取扱可申候間多少ニ拘ラズ御取引願上候◎右ノ外株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

京釜線南行
（時刻表）

同上北行

京仁線

兼二浦線

湖南線

群山支線

京城日報

第二版

…[illegible]…

△支那米百萬石輸入計畫は遂に不成功に終りたるもの、如しと雖…[illegible]…したる爲め荷主は…[illegible]…の體に…[illegible]…て引合相當盛…[illegible]…高唱しつゝあり又南洋方面は本月に入り…[illegible]…向を現はせり而して瓜哇方面の報道に依れば將來瓜哇及び印度間は…[illegible]…接近せる事とて聯…[illegible]…及び瓜哇運賃は…[illegible]…するものと觀測され…[illegible]…

○大阪築港認可

…[illegible]…に伴ふ…[illegible]…八百三十萬圓（利…年六分以內）起債の件も亦同時に認可されたり（大阪）

…[illegible]…物現はれ…五錢…打止めたり後場先限二十四圓〆八錢九…七錢八錢七錢八錢七錢二節…六錢三節〆六錢五錢

平均値段　出來高…[illegible]…

廿一日　廿二日　廿三日　廿四日　廿五日…[illegible]…名は京城日報…[illegible]…

米産疑問と生産調査

京城日報

朝鮮に於ける土地調査の結果に據れば、從來一般に認められたる耕地面積に、非常の相違を來たしたることは、既に詳報せる所の如し。而して此の發見は將來の產業政策に對し、重大の關係を持來たせるものにして、場合によりては從來の調査を根本より改むるの必要を生ずべきなり。差當り水田（畑作は何處こても統計的數量を得難き實狀に在るを以て、今暫く之を措き）のみに就いて之を見るも、既に記せる通り、從來一段步の收穫量を一石一斗內外と見込みたるものが、若し八斗の低位に下るものとせば、其處に大なる改良の餘地あるを認むべく、若し然らずして産出全額の數量に誤謬ありとせば、本年の如き非常の場合に處して鑑しい點に考ふる所なかるべからざるなり。然しながら元來農產物の數量は、其の正確なる數字を得ること頗る難く、現に內地に於る年々の報告の如きも、實は孟浪なるものにして、只大體を見るの材料に供し得るに止れり。況して新附の土地に於て、正確なる統計を得んとするの更に難事なるおや。されば朝鮮全域の收穫が一千五百萬乃至一千六百萬石なりこいふも眞に概略の算當にして、從つて其の生產こいへるも、確實なる調査に基づきたるものこは考ふべからず。されば即今土地調査の結果、一反步當り一石五升乃至一石一斗たりとて、假に三四百萬石の實收增加あるものと斷定するの太早計なると共に、實際の段當の收穫量が、是までとても八斗內外に過ぎざりしと悲觀するも亦當らず。所詮土地調査に依りて段別のみは稍正確なるを得たるに相違なきも、其の生產額に至りては、渾沌未剖の裡に在りといふを至當なりとすべし。

然りと雖も產業政策は、所詮土地の利用方法に外ならざるを以て既に確定せる地積を得たる以上は如何にして之を最も利益ある使途に充つべきやを講究せざるべからず。而も之を講究するに就いては過去及び現在の利用方法が何程の生產を爲しつゝあるやを、第一著に調査せざるべからず。而も此の調査は一々實地に就き、出來得るだけ確實なる材料を採收せざるべからざるを以て、其の面倒なること此上なしと雖も、かくして得たる數字の結果にあらざる限りは、決して的切なる產業政策の基礎と爲すに足らず、又國勢の觀測資料ともなすべからざるなり。畢竟從來統計に現はれたる數字は、動もすれば机上の算當に成れるもの多きを以て、今回の如く一方に正確なる調査結果の現はれたる場合、他の一方に於いて種々の破綻、疑問、若くは矛盾を生ずるなり。何ぞ獨り産米に關するもの・みを咎むべけんや。

生産の實際調査は多額の費用を要する勿論なれども、產業政策の根本を樹立するには、是非とも之を完全に遂行するを要す。特に朝鮮の如き產業政策を第一義とする地方に在りては最も急要に迫れるものならざるべからず。思ふに當局者は自ら胸算の決するあらんも吾人は其の一日も早く事實に現はれんことを希望して止まず。

藥學界の前途と國民の覺醒（四）

丹波藥學博士講演

斯うして戰前と同じ値段で賣出すと各方面で喜んで呉れたところ之れでも隨分儲かるので職人が其製法を盜み出して他で拵へて賣出した、斯うなると此方も意地で一氣に五十錢に値下をし正味の藥の生產費だけで壜代其他は損をして賣つたものだから他の者は皆んな倒れて了つた、其處で今日では六十錢から六十五錢位で賣つて居ると云ふ始末だが之では矢張り幾らか損をして居るのである。又私が明治十七年外國に留學して居た時分に斯う云ふ考へを持つて居た、昔は大部分の藥品を礦物質から採つて居たが、此頃は植物質から澤山採る樣になつた、さうして今後に於ては動物質から盛んに採る樣になるだらうと云ふのである。何故かと云ふと彼のプトマイン（屍毒）は蛋白質が腐つて一定の程度迄分解をすると非常なる猛毒となる、けれども用ひ方に依つては非常な藥にもなる、虎列刺は大變恐ろしいものだが併し此の虎列刺菌を植ゑて其排泄したものを取つて其のゼルムを用ふれば又虎列刺を豫防することが出來るのであるから此の遣り方を色々の病氣に應用する時代が來るだらうと思つたのである。果して其の通りであつてヂフテリーの如きも矢張り血清を注射して其の排泄したものを精製して注射に用ふる樣になつた』コッホが結核の注射液を拵へたのも其の通りで肺結核のバチルスを用ひて排泄物からバチルスを除いて仕舞つたものを採るのである。總て生活機能を具へて居るものは自分の身體から出したものは自分の身體には大毒になると云ふことは動かし難い原則である。大小便は我々の身體に對して毒であるけれども最も劇しいものは呼吸器である。人間の呼出する瓦斯を硝子の管で十五分間位コップの中の水に吹込んで置いて夫を動物に注射すると暫くの間に死んで仕舞ふ。三時間吹込んだものは人間が死ぬるのである。後々には注射液でなく其結晶を拵へて分量を正確に定める樣になるかも知れぬ。丁度規那からキニーネを造り出した樣な工合である。斯う云ふ研究になると藥學のみではやり切れない。何うしても藥學と醫學とは互に利用し相助けて行かなければならぬ。

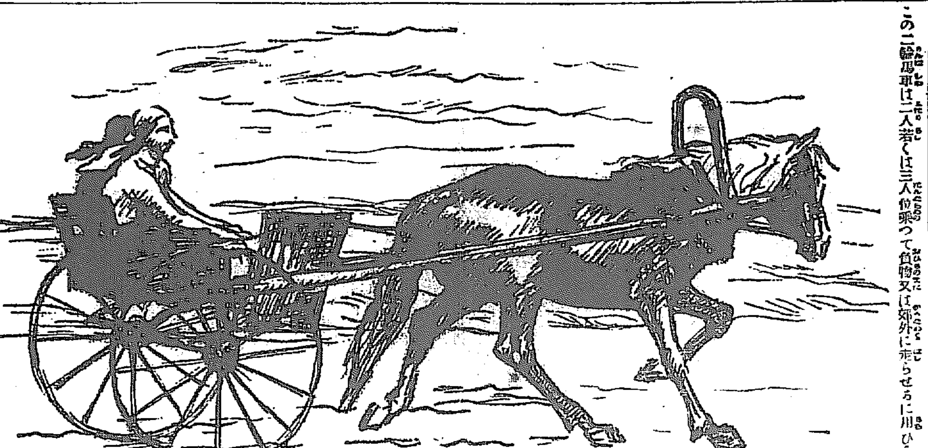
次には國民一般の覺醒である。歐洲戰爭が始まつた翌年などは、之は藥に限らず總ての商品だが、何の店に行つても片ッ端から『之は和製で御座います』と舶來に相違無いもの迄和製だ和製だと云つて賣つたものだ、それが今日は何うか『之は舶來です、日本では迚も出來ません』と云つて日本品を恐く粗惡な物の如くに云つて仕舞ふ、買ふ方でも亦何うも矢張り舶來が良いと云つて、例へば一圓か一圓五十錢の和製のものへ舶來品のレッテルを貼つたのを三圓位も出して買つて瞞されたとは知らず得々として居ると云ふ工合である。之は國民一般が一時は非常に熱しても其後から直ちに冷淡になつて仕舞ふと云ふ國民性を有する結果と斷定しなくてはならぬが、國民性だと云つて放任して置く譯には行かぬ。大いに社會に訴へて藥品などでも惡い品迄日本品で通すと云ふ譯には參らぬが、衞生試驗所などもあつて試驗して居るのだから其結果差閊へないと云ふ事になれば、夫を使つて貰ひ度いと云ふ事になる。此際日本の製藥事業を助けると云ふ積りで少し位値段が高くても和製を買はなくてはならぬのである。我國は何う云ふ因緣か七の字が非常に祟る、明治十七年同廿七年同卅七年、今上陛下の御代になつても大正七年になると聯合國の關係上戰爭を爲なければならぬと云ふ工合である大正十七年又復戰爭でもあつた時に藥が無くなり事のある毎に製藥事業が起つたり倒れたりして居ては進步する事は出來ぬ、富豪達は緣の下の力持と云ふ樣な考へを持たずに進んで援助し、醫學界からは『今度は斯う云ふものを造つて見て吳れ』と註文を出して吳れる樣にして擧國一致の態度でやつて行かなくてはならぬと思ふ。私は何處へ行つても斯な事を訴へてゐる、つまらぬ事許り話したが幸に一般の同情を得たいと思つてゐる次第である（終）＝本社齋藤速記＝

本紙定價　壹ヶ月七拾五錢…[illegible]…
廣告料金　五號十五字詰一行一圓五錢…[illegible]…
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川ヨ之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號　…[illegible]…

哈爾賓畫觀（十三）

メリカンカ　鶴田吾郎

この二輪馬車は二人若くは三人位乘つて負物又は郊外に走らせるに用ひられる。青や赤の美しい露西亞更紗のプラトークを頭に卷いて唄ひながら女達が馬を驅して野道を乘り行く氣持ちは正に詩なる哉を叫ばしめる



並行線

瀧閑村

（八十四）

いくら秘して置くつもりでも、その事業は秘しては置かれるものではない、村上が製紙をやるさうだと云ふ噂は間も無く山本社長の耳へ入つた。

『どんな方法で遣るつもりか、旨く行けばいいが』

と最初は云てゐた。資金は五十萬圓、工場は漢江の水に近い龍山附近に設けると云ふ話に進んだが山本社長はさして意にしなかつた。併し高山が向ふの技師長として行く約束があると聞いた時には、モウ聞き棄てにはならなかつた、けれども婿の高山が、そんな馬鹿な事があらう筈が無いと思ひ返した。

處がそれは事實だと云ふ報告があつた時、流石の山本社長も勃然として憤つた。

『不埒な！』と顏色を變へたが、それでも社に居る間は其怒りを押し包んで、さりげ無く社務に携はつてゐた、仕事を終つて、高山が歸ると、間もなく其跡を追つて山本社長も歸つた。

高山の家へ行くと、高山は今和服に著替へてゐる所だつた。

『オヤ入らつしやいまし。』と靜子は毎の如く出迎へて『高山も今歸つたばかりです。』

『さうか、一寸急に用があつて。』と山本は靴を脫いだ。

『入らつしやい。今お歸りなら御一所に參るでしたに。』と高山も出迎へた。

座に著くと社長は眤と高山の顏を瞻めた、暫くして、

『高山お前は村上の製紙會社に行くと云ふ噂があるが、そんな馬鹿な事はあり得べき筈は無いと思ふけれどもどうだね。』

餘程靜に云はうと力めてはゐるが、言葉は自然角があつた。

高山はハッと思つた。まさかこんなに早く舅の社長が此事を知らうとは思はなかつた。

『い、そんな話は受けるには受けたですが……』

『受けて、それから？』

『色々な事情がありまして──承諾したと云ふ譯でもないですが……』

山本社長は屹となつた。

『高山、お前は村上の會社が俺の會社と競爭するつもりで設立する事は知つてゐるだらう、それを知つてゐて向ふへ行かうとするのは、俺を敵にする了簡だな、俺の會社を倒す了簡だな、社長と技師長だけの關係だつてそんな不德義な事が出來ると思ふか、況んや婿舅の仲で、何たる不埒だ』

譯は段々荒くなつた。

『俺は今の今迄事實だとは信じなかつたが、今の言葉を聞いて呆れて物が言はれない、お前がさうしやうとしても、俺が斯うしてゐる間は斷然させないから、さう思へ』

高山は自分の惡い事は素より承知してゐた、何とか適當な辭柄で新會社へ行かうと思つてゐたのだが、今斯う云はれると、ムラ／＼と反抗する氣になつた。

『ぢや私をどうするおつもりですか』

『どうするか、俺にも考へがある』

『さう仰有るなら、私も行つて見せませう。私は化學製紙に一生賣はれてゐる譯ぢや無い、何處へ行かうと私の勝手だ』

山本社長は握つた拳をブル／＼顫はした。

『不埒な、僅ばかりの金に眼をくれて、男を賣らうとする男とは思はなかつた、犬にも劣つた奴だ』と唇を噛んで、

『よし、そんな奴は婿とは思はん、相手にならう、勝手にしろ』

『勿論です』高山も靑くなつた。

答人問鄉里　永井烏石

苗湖垂柳尚依稀。十六橋邊弄夕暉。五畝青松三逕菊。故園無恙待君歸。

學鷗曰、情景一齊而出、句句靈活。

答人問鄉里　竹田蕉雨

洋洋一碧漾珠光。五十鈴川洗俗腸。皇祖尊靈攸鎭座。神風萬古度吾鄉。

學鷗曰、藹穆之氣溢于楮表。

答人問鄉里　大出水鈴

境接十州千嶽間。善光寺別拓仙寰。由來斯地出英傑。開國偉勳平象山。

學鷗曰、氣勢峻拔。

答人問鄉里　藤陰

仙臺縹渺萬松蒼。獨眼龍名輝八荒。國士況還傳驍馬。民風未敢蠶豺狼。

學鷗曰、情景融合筆筆曲到。

答人問鄉里　田渕黍州

一刀中國部陰陽。禾黍油油是我鄉。萬古堪誇忠節士。前[illegible]廉呂後三郎。

學鷗曰、前半何等奇崛。

自動車運轉手養成

設備完全短期運轉術修了　授業開始毎月一日十五日の二回　會員には今回教科書無代交附會則送呈　郵券貳錢送れ　に限り就職紹介す◉實習場　芝浦海岸埋立地

東京市芝區本芝一丁目廿二番地　東京芝浦自動車講習會　電話芝二千七百

嫁入準備號　主婦之友秋季特別號

□嫁入仕度の改良問題（佐治實然）
□結婚披露の改良問題（山脇博士）
□嫁と姑との調和問題（三角女史）
□嫁入前の娘の諸問題（五島夫人）

不幸な結婚に泣く女の告白　不品行な夫の病毒をうけて廢人となつた某工學士夫人をはじめ五婦人の涙で綴つた告白の如何に悲慘至極のものかを見よ

結婚前の青年の望む細君　未婚の學士軍人會社員實業家等が理想の細君

婚約時代の樂しい思出　一部の人は樂しかつた心の祕密を公開した好讀物

□花嫁に知らせたい夫操縱祕訣（[illegible]）
□男兒でも女兒でも思ふ通りに產む祕訣（[illegible]）

內職案內　月收四十五圓を得てゐる娘のミシン刺繡の內職と素人が飼つても必ず成功するウヅラの飼方祕訣とは家庭利殖の鍵也

□赤毛はどうしたら黑くなるか（女醫）
□袖先の丸味の出し方　共衿のつけ方祕傳（[illegible]）

藥を飲まないで肺病を全治した實驗　嬉しさに自ら筆を執つて新療法を發表す

勞働者の妻から女炭礦王となる　若き未亡人日野はな子の出世物語を見よ

麥よりも米よりも滋養の多い人造米　安く一升廿三錢で味は米と同じ　滋養は米以上

一冊廿五錢（送料一錢）半年分一圓廿五錢　東京神田表神保町　振替三三七八六番　東京家政研究會

◎電話變更廣告
龍山　四五六八番　兒玉琢

少女畫報

△口繪　衣へ（[illegible]）　△秋晴（佐々木林風）
◉物語　利用と野草（伊藤博士）
◉陸に上り木に登る魚（竹島教諭）
◉不思議な生活（記者）
◉小令孃（[illegible]）
◉少女英文（みつ）◉少女歌話（水穗）
◉縞ばなし（文子）◉花編物（こく）
小樵夫（[illegible]）

寫眞小說　秋の夜物語　本社が多年の苦心と莫大の費用を投じて撮影せる近來の大傑作
△月の外の秋色　△郊外の眺めて　△マーガレット　△英國の少女軍　△高い高い猫の家　△可愛い猿　△其他

大懸賞　寶探し　忽ち大評判となつた誰にも面白く出來る新案

◉華山の話（高島）◉話の間（和田）
母の喪に（[illegible]）
▼月光を浴びて　▼台類のお料理　△少女タイムス
◉あらう筈のない話　◉少女歌劇
綠色の胡弓師（お伽）
△少女小說　蝶の父（小劍）　△花物語（信子）
△少女小說　白菊（[illegible]）　△記者の自記（道）

十月號　定價貳拾錢　郵稅壹錢　半年壹圓貳拾錢郵稅共

一部僅に貳拾錢の可愛らしい少女新聞　見本進呈

東京京橋區弓町一　振替四千百九番　東京社

曹達灰入荷

京城府太平通二丁目三百二十六番地　株式會社　常盤商會朝鮮營業所　電話長五七六番

於東京化學工業博覽會

金牌受領

最上醬油

釀造元　…[illegible]…

漢文講義錄

會長　帝國學士院會員東京帝國大學教授從四位文學博士　服部宇之吉先生

講師　林博士　岡田教授　宇野教授　北村教授　塩谷教授　外現代一流…[illegible]…

▲漢文講義錄は東京帝國大學支那哲文學科の諸先生合議の執筆に係り內容の完全なる斯界の權威と稱せられ說明懇切周到…[illegible]…
▲る初學者も解し得可く會長及講師親しく會員の質疑に答へ
▲を添削し名譽助員十數名家は每號青年訓話を執筆せらる
▲三百頁以上の大冊會費は極めて…[illegible]…

速に會則（申込次第無代進呈）を見よ

第拾壹回新學期開講

此際入會者に限り各種の大特典あり

東京市神田區西小川町二丁目…[illegible]…　大日本漢文學會（電話本局三七九〇）

現株　安全　專門

買　BUY　?　SELL　賣

公衆は常に天井に買ひ底値に賣る、市價は必ず頂上に於て强さふに見へ底値に於て最も弱さふに見ゆ

現物部　を利用して、機會を逸せず善き株式に投資すれば必勝の貨殖法なり

金融部　を利用して常に商買に用ひ得べき若干の資金を存せよ

調査部　を利用して、疑問（?）を明白に解決するに非ずんば何事にも着手する勿れ

廣瀬株式商店

東京市日本橋區南茅場町十四番地　電話浪花…[illegible]…

LEADY MADE STORE

レデー、メード、ストアー開設

時勢の進展に從ひ今回歐米の例に倣ひ既成服部を開設仕り候處に新らしき試みとして各位に提供する既成洋服は地質裁縫何れも十二分の吟味と注意とを以て別誂御注文に比し何等遜色なく

一今ガ今　立所に御需要に應じ可申候
一地質　は今年中の粹を撰み
一スタイル　は今年の最新流行形にして
一サイズ　は33 34 35 36 37 38の何れにもFTを付して十二種の多種に渉り如何なる御體格にも不思議に適合可致
一裁縫　は弊店獨特の技術に夏期職工の閑散を利用して丁寧親切に仕上げ有之而も
一價格　は一著に付き十圓以下の低廉を以て提供可仕

實に服裝界の一大革新とも申すべき此の新しき提供に對し敏捷を尙ばるゝ諸賢は稍世の注文取り寸法取り假縫等の煩を避けられ今が今即時に御著心地よき服裝を御試用あらん事を切望仕候

京城南大門通り　丁子屋洋服店

店內陳列＝各種多數陳列致居り候間隨時御高覽を仰ぎ度く
地方＝は御注文に依り寸法拵合等見立て御送付可申御不合意の節は何時にても取替可候

Price
春秋三揃＝紺サージ・スコッチ・メルトン　¥29.50…ヨリ…39.00…其他各種
ヲ バ ー＝ラクダ・メルトン・スコッチ　¥28.00…ヨリ…40.00…其他各種
ト ン ビ＝霜降メルトン・ラクダ・スコッチ　¥27.00…ヨリ…42.00…其他各種
詰 衿 服＝紺メルトン・サージ　¥19.00…ヨリ…23.00…其他各種

◇墺講和提議 羅馬法王廳に報告（後報）

某所着ベルン發電＝十四日維納電報に曰く墺匈國は敵味方全部の交戰國に對し自由なる意見交換に依り平和談判の急速開始を有望ならしむ可き豫備事實の存在せざるやを共同的に講究せん事を提議するに決し此の目的の爲め墺匈國政府は全交戰國に公文を送付し而も秘密にして拘束を有せざる意見の交換を行はん事を申込み同時に特別の公文を以て同事實を羅馬法王廳に報告し且つ平和を愛好する法王の同情に訴ふる處あり更に中立國に對しても同一事項に就き通牒せり（東京特電）

△米講和拒絶

講和提議書米政府に到達

華盛頓にて最も權威ある筋の消息に據れば米政府は墺匈國の申込める講和會議開催の提議を受理せずと尚ほ墺匈國政府の發せる講和提議書は九月十六日午後華盛頓政府に到達せりと（華盛頓電報）

△講和の時機に非ず

英外相バルフオア氏の言明

某所着電＝英外相バルフオア氏は言明して曰く『予の信ずる限り墺匈國政府の講和提議は未だ到底平和を招徠するに足らず又聯合國間に於ても右に關し意見の分裂を見るが如きことは蓋し有り得可からざる事なり』と（東京特電）

△條件果して奈何

聯合國は斷然應ぜざるべし

某外交通談＝獨逸ヒンツエ外相は去る三日より五日迄墺國政府を訪ひ波蘭、經濟、平和等の問題を協議せるが外相は平和問題は尚早にて聯合軍の攻勢を完全に喰ひ止めたる後之れを爲す可しとし獨逸の意氣込み旺んなるが保守黨の如きすら國內は講和を要求する程衰耗し居らずと聲明し一般に講和を具體的問題と爲さず墺國代表者が和蘭其他に於て多少活動せるありと雖も未だ具體的問題に觸れず然るに今回墺匈國は眞面目に講和を進捗せしむ可く具體的條件を提示せんとする態度を示せるが果して如何なる條件を提示するや相當首肯し得る條件を提示せざる限り聯合國は之れに對して斷然應ぜざる可し尚白耳義問題に就ては獨逸は從來屢々其領有を主張せざる事を聲明せるが今回の聲明の如きも敢て新事態を形成するものとは認められず（東京特電）

◇米軍謝意を表す

上原總長の祝電に對し米軍指揮官モロー中佐の謝電

上原參謀總長はハバロフスク占領に際し大谷司令官を通じ當時十二師團隷下に參加せる米軍に對し祝辭を送りたるに米軍指揮官モロー中佐より參謀總長宛て左の如き謝電を送り來たれり（東京特電）

本職は八市占領に就き過分の讚辭に對し謝意を表す大谷將軍の作戰の敏速なる眞に敬服の外なし浦鹽上陸以來の成功は歷史的光輝ある日本軍の聲價を一層高めたるを信ず、本職は大井中將以下の米軍に對し有せらる深厚なる待遇友情に就き深く感謝の意を表す、日米兩軍の共同作戰は將來益々此二友邦國民の關係をして密接ならしむるものある可し

◇過激派將に瓦解

レニン、トロツキー逃亡準備

過激派が官邊より探知せる處に據れば、露國の形勢は危機切迫し過激派は將に瓦解せんとしつゝありレニン、トロツキーは共に一箇月以前より瑞西に逃亡の準備を爲し自己の爲め多額の金貨を徴收しつゝありと（倫敦電報）

◇佛軍ヴイリー占領

佛軍はヴイリーを占領し又モン、テ、シンジユを奪取せり（巴里電報）

◇佛塞軍山地占領

佛國及び塞土維亞聯合軍は勃牙利軍を攻擊しヴオトレニク、ドブロポリー及びコールの諸山地を占領し數百名の俘虜及び多量の材料を捕獲せり（巴里特電）

◇時局解決交涉開始

時局解決問題は南北双方より電報にて交涉開始され居るは事實にして電報は李純、王占元兩氏より徐氏に傳達されつゝあり（北京特電）

◇意思疏通と特使

徐世昌氏の總統當選に就きては南方も强て反對の意思無き事明瞭となれるより徐、馮兩氏は此際南方に有力なる特使を派し時局解決に就き意思の疏通を圖る可しとの議に贊し目下該特使の人選中なり（北京特電）

◇廣東政府 馮國璋接近

最近の情報に據れば廣東軍政府と馮國璋氏との關係は益々接近しつゝありとの報あり（北京特電）

◇總統當選證書贈呈

十六日參衆兩院議長は徐氏に當選證書を贈呈せり（北京特電）

◇廣東軍厦門占領

廣東軍は十二日夜厦門に肉薄し勇戰の後確實に厦門を占領せり福建督軍李厚基氏は逃亡し同地軍艦二隻は中立の態度を持し居れり（上海特電）

◇東清線管理抗議

最近外交部は公文にて日本公使館に對し左の意味の質問的抗議書を提出せり（北京特電）

日本は東清線管理に就き露國との間に讓與方を協議中の由なるが事實とすれば東清線に關する條約に反する者なり該鐵道は露國に於て管理する能はざれば支那政府單獨管理の任に當るべきもの也

◇兵器借款進行

支那政府と泰平組合との間に兵器借款進行中なりと（北京特電）

◇林公使參內

林公使は十七日參內拜謁仰付けられたり（東京特電延著）

◇參謀總長參內

上原參謀總長は十七日參內拜謁仰付られたり（東京特電延著）

◇外調會開會

外交調查會は十九日午前十時より首相官邸に於いて開會の事に決定せり（東京特電）

◇米國輸出制限品目改訂

米國は十一日附輸出制限指定品目を改訂增補せる旨石井大使より外務省に通知ありたるが主なるもの左の如し（東京特電）

金屬アルミニユウム▲銅製品▲彈藥▲爆藥▲亞麻▲化學用レンズ▲鉛管▲鉛板

◇濠洲禁輸通告

濠洲政府は今回特許を得たる場合の外再び外國產品の輸入を禁止したる旨清水總領事より外務省に通知ありたり（東京特電）

◇臨時國庫證券發行內容

政府は左の條件にて臨時國庫證券を發行し日本銀行をして即日賣出しを爲さしむ可しと（東京特電）

發行額一億圓▲割引步合日步一錢六厘▲發行期日九月十八日▲支拂期日大正八年九月十七日

◇辭令

十七日左の通り辭令ありたり（東京特電延著）

陸軍步兵少佐　井上伊一
任陸軍步兵中佐　補步兵第七十四聯隊附
同　大尉　小野幸吉
任陸軍步兵少佐　補步兵第二十三聯隊大隊長

◎邦文是認と邦人海關長採用

商議聯合會提出案

全鮮商業會議所聯合會への提案中安東稅關に關するもの如左

安東稅關に於る輸出入申告書には日本文を認めしめ居るが元來安東稅關を通過する貨物の大半は悉く日本商品のみと云ふも過言にあらず然るに之が申告書は英文、支那文に限られ居るを以つて文字上の誤解を生じ通關手續を遲延ならしめ相互の不便勘からざるものあり之れ鮮滿連絡統一の今日に於いて唯一の障害と謂ふべく勿論根本的改善に關しては自から之に方法ありと雖も事第三國に關係を有するを以て暫く事務取扱の問題を期し以て鮮滿貿易の進展に資する所あらんとすと言ふに在り

▲日本商品

…………

▲朝鮮側より　提出さるべきもの二あり一は京城提出の安東、營口兩海關長に日本人を任用するの件にして他は釜山提出の鮮滿鐵道の取扱制度を統一するの件なり之等は全鮮會議所聯合會の承認決議を經たる上朝鮮商業會議所聯合會議案として鮮滿聯合會へ提出し附議さるべきものなるが其の內容を聞くに京城提出安東、營口兩海關長に日本人を任用するの件は已に大正六年五月內閣總理、外務、農商務三大臣其の他へも陳情し置きたるも未だ其の目的を達せざるを以て滿鮮會議所聯合會の決議を以て更に其の

▲必要なる所以を開陳せんとすと云ふに在り而して釜山提出の鮮滿鐵道の取扱制度統一要望の件は鮮滿鐵道の經營は既に統一せられたるも運輸に關する取扱制度上運賃、取扱別、綫品別及び運賃率等統一を缺ぐものあり運賃計算上其の他不便ありと認めらる、點あるを以て是等の制度も統一せられむ事を經營會社に對し要望せんとすと云ふに在り

◎鐵道工事狀況

八月末現在に於ける朝鮮鐵道各線の工事竣工成績左の如し

▲咸鏡線　南部第三工事全般を通じて八厘▲竣工南部第四工事其他新設工事全般を通じて三厘通竣工▲南部第五工區土工其他新設工事全般を通じて五厘通竣工▲咸鏡線第六工區輸城間土工其他新設工事全般を通じて一厘三毛通竣工

▲京釜線　金泉秋風嶺間線路改良工事全般を通じて八分一厘通竣工▲秋風嶺永同間改良工事第二工區七分三厘通竣工▲深川停車場前後線路改良工事全般を通じて一分六厘竣工▲沃川大田間線路改良工事全般を通じて五分七厘五毛竣工▲馬山停車場構內外四箇所社宅大田停車場構內移轉其他工事全般を通じて八分五厘竣工▲深川驛構內七八等社宅其他新設工事全般を通じて九分五厘竣工

▲湖南線　木浦停車場外社宅及倉庫其他工事全般を通じて二分五厘竣工▲龍山停車場構內機關庫其他新設工事八分五厘竣工

▲京義線　牧山驛構內營業倉庫其他新設工事二分竣工

◎爆藥需給狀態

三井物產當事者談

朝鮮爆藥界に多量のダイナマイトを供給しつゝある三井物產當局は爆藥供給の現狀に付曰く三井物產の取引しつゝあるダイナマイトは英國のグラスゴーノーベル會社製なりしが戰亂開始後久しからずしてその輸入杜絕の止むなきに至り一時は甚しく將來の供給に付憂慮されしも幸ひに加奈陀製品の輸入可能となれり然し乍ら其量も多からず又價格の如きも先方の附け値次第にして到底目下の狀態にては安價を望み難し更に加奈陀輸入品のみにては十分ならざるを以て東京砲兵工廠製櫻印ダイナマイトの供給に付前年總督府の盡力を求め又會社よりも交涉を重ね若干量の拂下を受け得る事となり居れるに付ダイナマイト供給上にはさしたる不自由を礦山業者に與へざる心算なり唯その高値は如何ともし難し

◎兩博士講演會

本日午後四時より

東京帝國大學教授萩野、田中兩文學博士の入京中なるを機とし兩博士に請ひ朝鮮教育研究會、朝鮮新聞社、本社主催となり十九日午後四時十分より市內南山町京城高等女學校に於て講演會を催すべく演題は社告の如く萩野博士は『國史より觀たる朝鮮』田中博士は『文祿役の發端に就て』なるが兩博士共に世人の知る如く我中央學界の權威として重きを爲し此講演に於ても他の追隨を許さざるものあるは論を俟たず一般人士の來聽を希望す

兩博士講演會

東京帝國大學教授文學博士萩野由之、同田中義成兩氏鮮滿支那巡遊の途入京目下滯在中を機とし左記に依り講演會を開催し兩博士の講演を請ふ事と相成候間一般の御來聽を希望致し候

日時　九月十九日午後四時十分
場所　南山町京城高等女學校講堂
演題　國史より觀たる朝鮮　萩野博士
　　　文祿役の發端に就て　田中博士

主催　朝鮮教育研究會
　　　朝鮮新聞社
　　　京城日報社

◎爲替貯金受拂比較表

京城郵便局に於ける今月上旬中の爲替貯金受拂高を見るに同局受入に於て五十九萬一千八百九十六圓五十一錢八厘を示し拂出に於て五十二萬八千八百八十八圓三十八錢六厘を示し前月上旬に比し何れも增加を示し尙此外遞信爲替貯金に於ては受入高百六萬九千七百五圓八十七錢八厘支拂高は百十萬三千二百三十四圓六厘に上り居れり

人事消息

▲白井歸造士　十七日午後發浦州仁川を經て二十日入京
▲大原庄太郎氏（釜山水產組合長）　十八日夜入京浦項へ
▲佐藤彬氏（元山商業會議所書記長）　同上山本へ
▲佐野乙藏氏（三池土木會社長）　十八日夜退京

鳥瞰雜俎

支那の一新聞に日本の後繼內閣組織を評して原敬は官僚政府與黨の黨首であるが西園寺は日本唯一の民主主義者だと書いてある▲原の是々非々もソウ見られては一文の値打もないがそれよりも西園寺が賞められて恐縮だらう▲近頃支那では妙な問題が起つて居る即ち北京の世昌といふ青年俳優が藝が達者で聲が好いので頗る人氣に投じて居る▲然るに今回徐世昌が新大總統に當選したので役者風情が元首と同じ名を有つて居ては不都合だと論ずるものもあればイヤ名を辭むるは舊時代の弊習だと大に辯解に努めて居るものもある飽まで支那式なところが面白い▲名と云へば橫濱山下町居住の米國人チョージ、シイ、カイザーと云ふ男は妻君のオリーブ、カイザーと橫濱市役所を經て神奈川縣廳へ改名願を差し出した▲其理由は吾々は正直な米國人だからカイザーなる名が氣に喰はぬと云ふに在る相な此奴は戰爭氣分の緊張して居る米人としては御尤も千萬だ▲北海道から歸東の途次田縣で馬に蹴られて不慮の災禍に罹つた神保小虎博士には滑稽な話がある▲博士が何時か東北へ旅行せんとする時東京の或人が某地の新聞社へ電報を打つた其文に曰く▲『シンボコトラハカセユク』之を新聞社の電報掛が何と間違つたものか翌日の紙面に▲『シ博士來る』と題し『有名なる英國の學者シンボコトラー博士』云々と記載してあつたので打電者は腹を縊さん許り驚いた事があつた▲新聞の電報には能く誤譯があつて時々腹の皮をよらす事も尠なくはない何時かル、マタン曰くとある電報を▲某新聞は御可嘩にも佛國ル、マタン將軍曰くとやつて新聞紙をすつかり將軍にして仕舞て大笑ひせられた事もあつた▲又讀者から飛んでもない誤譯だとて苦情を持込まる、時もある▲某紙が靑島戰の負傷者後送公報電報に『第十次運送船』とあるのを其通り掲載すると讀者の智識階級から『第十次』は『赤十字』の間違ひだらう▲誤譯も甚だしいなんて誤多苦を並べられて譯者は却つて大いに恐縮した事もある電報譯も亦難い哉

◎過軍戰意如何

聞くに獨墺俘虜並に過激派軍中に催し主戰主和兩論頗る囂々たるもて提[illegible]しめ西伯利に於いてはク[illegible]學識もなければ手腕もなく大勢既[illegible]

食糧品に關する特別委員會は十四日午前九時より[illegible]する事右の實行を期するが爲罷學を設け一種の社會運動として[illegible]實行を期せしむる事[illegible]する爲米の秒混入搗を禁ずる法令を制定する必要を認むる事[illegible]六、[illegible]に關する通俗的智識を[illegible]圖したり（大阪特電）

[illegible]一圓五十錢[illegible]

船主の友船員參考書　遞信局仁川海事出張所長海員審判所審判官　熊野惠賜氏序文
船船職員試驗受驗者指針　遞信局仁川海事出張所　稻森丈夫著

船主及船員ノ爲

四六判約三百頁　定價八十錢郵稅二錢

●歐洲戰亂ハ吾人ニ何ヲ示シタル●海事消長ハ一國ノ盛衰ヲ定ムト●實ニヤ海國民タル者一時モ海ト船トヲ忘ルナカレ

●●本書ハ海事ニ關スル法規手續書式ハ勿論其他必須事項ヲ網羅セリ●賢明ナル船主ハ平常自已ノ船員ヲ愛撫スルニ吝ナラサルヘシ今ヤ一刻眞ニ千金ノ秋也克ク船員ヲシテ職責ヲ全フセシメムニハ船主自已ハ勿論船員各自ニ對シテ本書一卷支給セラレヨ近々一圓ニ足ラサル本書ガ如何ニ其船繰ヲ迅速ナラシムルヤ

⦿自己ノ權利ト義務トヲ知リ進ムテ高等海員トナラムトスル船員ハ必ス本書ヲ座右ニ備ヘラルヘシ內容目次ノ一節、一班、船舶登錄及測度、航艦札船舶ノ種類、噸數、國籍證書、二編檢查、檢查令ノ適用ヲ受ケタル船、檢查執行地ト費用、檢查ノ準備、船ノ資格ト航路ト必要海圖、三編船員海員船長ノ權利、義務、船員ノ權利義務、四編船舶職員、定員表受驗者履歷表試驗科目海上衝突豫防法五編難船稅輸移入稅噸稅、開港出入、水難救護、沈沒品又ハ漂流物ハ如何スヘキヤ等

發行所　京城府太平通　京城日報社代理部　振替口座京城三〇〇番
取次販賣　大阪屋號　▲巖松堂　▲日韓書房

▶軍人印ボックス革◀

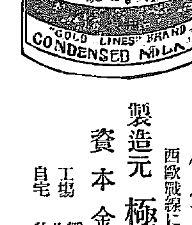
◇原料豐富なる朝鮮に生れ◇
◇たるボックス革の覇王◇

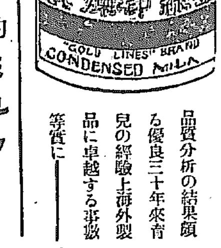
製造所　鎭南浦岡工場
一手販賣所
京城南大門通一丁目　北村皮革直輸入店　電話八一四六番　長

國產　金線印ミルク
▣海外製品に卓越せる事數倍▣

內務省東京衞生試驗所御分析

	金線印ミルク	鷲印ミルク
乳糖	一三、六五	一二、六三
蔗糖	四〇、〇三	三八、八〇
脂肪	九、五六	九、五六
蛋白質	八、八六	九、三〇
灰分	一、九九	一、九二
水分	二五、六七	二八、〇三





品質分析の結果頗る優良三十年來育兒の經驗上海外製品に卓越する事數等賓に―

―模範的ミルク　西歐戰線に於ても需要盛なり

製造元　極東煉乳株式會社
資本金　壹百五拾萬圓
工場　靜岡縣三島　北海道札幌　北海道輕川
自宅　牧場面積三百萬坪

內外一手販賣　三井物產株式會社
京城支店　仁川三友商會　中島
朝鮮特約店

購買入札
大豆五百石　京城監獄購買ス詳細ハ大正七年九月十九日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

漬物問屋
大阪市南區新戎橋筋電車通
商號　森內商店
電話南三〇三七　振替大阪三四〇三

時は今
觀劇の好季
新派劇　十九日より
忍術劇　甲賀三郎
探偵劇　活
滑稽劇　爆彈ピアノ
活劇　殺
新派喜劇　びくり袋
餘興一歸士實演
黃金館

洋鐵鋼材料
バルブ工具品類
鑛山用品
一般工業用品

瓦斯管
商標第一號次第發送

カナエバツ代理店キング會社
京城南大門通一丁目
合資會社　南方商店
電話長一六八九　七五
振替一九三四

◆急告◆
瑞西製ニツケル側　懷中時計賣出
今回瑞西國より見本として五十ケ入荷に付平素の御愛顧に報ひんが爲め左の特價を以つて賣出申候
甲　特價七圓五十錢　十六形アンクル
乙　特價五圓五十錢　十六形アンクル
數に限りあり又となき好機品切とならぬうちに御注文を乞ふ
合資會社　京城日報社代理部
電話六〇九番　振替京城二〇〇番

妻菊惠儀病中之處九月十八日午後一時四十分死去致候に付此段謹告候也
追而葬儀は明二十日午後四時大和町西本願寺に於て執行可仕候尙供花放鳥の儀は堅く御斷り申上候
大正七年九月十九日
岩田仙宗
三和好三郎
豊田覺一郎
大久保雅彥
天日常次郎
吉野萬之助
親戚總代
友人總代

○十二師團の動員費

八月二日動員下令後 十四日迄に約三百萬圓

◇……主たる使途は馬匹徴發費……◇

小倉第十二師團が動員令に接したるは去る八月二日夜にて爾來動員完結は勿論出動すべき部隊は全部出動を了し各補充隊も昨今

▽一段落を　告げたるが留守師團經理部長宗本二等主計正は曰く『八月二日の動員下令以來十四日迄約四十日間に第十二師團が費消したる金額は概算三百五十萬圓なるべし動員部隊が出征すれば爾後の經理は陸軍省直轄となるを以て此の金額は動員下令後出征したる部隊の門司出發迄の費用と在留及び留守部隊の全費用並に動員に要したる總ての費用の合計なるが內動員令に接せずとも當師團の

▽經常費は　一箇月二十萬圓以上を要しつゝあれば此の經常費を控除したる即ち約三百萬圓が純然たる動員費用と見做さるべきもの也主なる使途は馬匹徴發費にて總頭數は言明し兼ぬるも動員兵數と略伯仲の間にあるべく一頭二百圓平均としても驚くべき巨額に達す又實際に於て驚くべき巨額に達したり次は衛戍病院馬繋場其の他の臨時建築費用にて三十萬圓以上に達し糧秣の購入にも尠からざる費用を要したるが

▽留守師團　は人員に於て常時と大差なき上に副食物の費用を一人に付四錢五厘増加したれば結局常時より多額の經費を要する譯也出征師團は同地よりの通信に牛豚肉野菜秣草燕麥等は豐富にて秣草は特に大規模の乾燥に著手したりとありたるが之等の物が如何に豐富なりとも內地以上に各般に亘つて多額の經費を要するは言ふ迄もなき所にて取引の方法は金票を發行し朝鮮銀行をして兌換せしめつゝあるが目下の處幸ひ信用著大にて圓滿に流通し居れりとの報にも接せり』

○不思議な心强さ

★……を覺ね申候 出征勇士から愛國婦人會へ

愛國婦人會朝鮮本部にては第十二師團動員以來京城在住應召軍人遺族の慰問を爲し居り目下は軍隊輸送のため一時中止し居れるが軍人遺族は愛國婦人會役員連の訪問に對し何れも感謝の意を表し居れるが出征者よりも右慰問に對し感謝し來る者多く浦鹽派遣軍第十二師團某聯隊に屬して出征中なる京城黄金町醬油商岡村義彦なる人より左記の如き感謝狀を寄せ來りたりといふ然して同本部にては輸送終了と同時に再び遺族の慰問を開始すべき豫定なりといふ

謹啓時下各位益々御健勝の御事と遙察仕候毎度留守宅御訪問被下難有御禮申上候

異郷軒土に於て寂る邊なき淋敷家庭を殘して出征の途に就きし我々に取りては深甚なる各位の御同情に依る御訪問を受けたる旨の通信に接する時は

恰も戰線に 於て彈丸補充

を受けたるが如き一種の不思議なる心強さを感じ申候目下はニコリスクより北方なるスイヤギナ停車場附近に駐屯致し居り候御承知の如く同一師團にても我第○○旅團は未だ不幸にも敵と一回の戰鬪も交へざる有樣にて御通信申上ぐべき快事なきを遺憾に存候何れ今後多少の面白き出來事の來たるを期待致居候

先は略儀ながら御禮迄

益々各位の御健在を祈ると共に留守宅宜敷御願申上候

片言隻語にも感謝の念が溢れて居る

▽優しい言葉　がまだ耳底に

京龍に於ける熱誠な歡迎送が如何に出征軍人に深き感銘を與へたるかに就ては屡報する處ありしが第三師團步兵第○聯隊○○中隊大矢宗吉氏より左の來書ありたり

拜啓去る日は我々出征に際して御當地通過の節は市民の熱誠なる歡迎を受け我々一同感謝に堪へざる次第に御座候殊に海外に於て邦人の歡迎を受けるに於ては無量の感慨に堪へず候車中無事昨日長春驛着仕り候御安神下され度候貴紙を通じて玆に市民方に宜敷感謝の意を表し申候又高等女學校同窓會員の方々の確かり頼みますと言ひし優しき言葉は今尚ほ耳朶に殘り居り候

○東清罷業解決す

長春は大混雜

東清鐵道罷業は漸く解決を告げ目下長春に貨車集中なるが該罷業の爲め手違ひを生じたる我○○は目下長春に充滿し宛然日露役當時に於ける廣島の如き狀態を呈し居れり尚右の影響にて物資輸入の途絶わ爲に諸物價は益々昂騰し居れり(長春特電)

○紫染料發明

元全南の道技手 目下出願中

染料『紫』の製造原料は從來すべて敵國たる獨逸より其供給を仰ぎ各國共之が製造方法の研究に苦心中なりしが我邦にては今を距る事五十年前安政五年中長崎の平野某が『紫』を製造する方法を和蘭人より傳習したるも當時の國法にては夷法を傳ふるものは三族を斬罪する事となり居たる爲平野某の三族はすべて處刑され今日迄其製法傳はらず然るに元全南道土木技手秋田縣出身の市川柳三郎氏は今回之れが製法を發見し目下特許出願手續き中の由右製法は確かに我工業界に一異彩を放つものたるべき大發見なりと

○意氣既に乾坤を呑む

★……熱誠なる歡迎送裡に 貔貅續々龍山驛通過

第三師團○○○○○○第○○○○隊第○大隊本部は十○日午後二時四十六分龍山驛着、同四時十二分北行せり、同○○長○○少佐以下○○○名は到著と同時に軍司令部第十九師團兩聯隊よりの出迎へ者其の他一般市民の歡迎を受けて下車各休憩所に於て休憩、愛婦會員、將校婦人會員、高女同窓生等の捧ぐる湯茶、花束、繪葉書を受けつゝ茶菓を喫して快談暫時、發車定刻到著の際と同樣の歡送を受けて萬歲聲裡に北上の途に就けり

○嚴肅なる觀兵式

長春停車場前の壯觀

目下長春に滯在中なる○○○○○長は十八日午後一時停車場前廣場に滯在中の諸兵を集め嚴肅なる觀兵式を擧行せり尚此擧に參列す可く○○○隊○○○官○○中將亦十八日朝來長し午前十一時より歡迎の官民を招待して午餐會を催せり(長春特電)

○遣伊飛行將校の光榮

特に拜謁仰付けらる

伊太利派遣飛行將校二十餘名は十七日特に拜謁仰せ付けられ賢所參拜を許されたり(東京特電)

○チ軍傷病兵が東京に來た

チエック軍傷病兵二十一名は十七日東京著築地聖路加病院にて治療を受くる筈(東京特電)

○非國民と罵倒され

憤慨して告訴

第三師團將卒の北滿遠征に際し釜山港民は熱誠を籠めて歡迎送をなし旅館は云ふ更なり官民擧つて宿舍に應ずるなど出來得る限りの好意を表しつゝあり然るに如何なる行違ひを生じたるか一二の市民が宿舍割當に可否を洩したりとて問題を惹起し殊に小原爲は十三日及び十五日の釜山日報紙上に『嗚呼非國民』と題して日章旗の下に立つ能はざる樣攻擊せられたるを憤慨し十七日附を以て釜山日報記者二名府廳書記一名及び中野强助なる者の四名を相手取り釜山地方法院檢事局に名譽毀損の告訴狀を提出したり(釜山特電)

○點呼を受る人へ

―注意のかず〳〵―

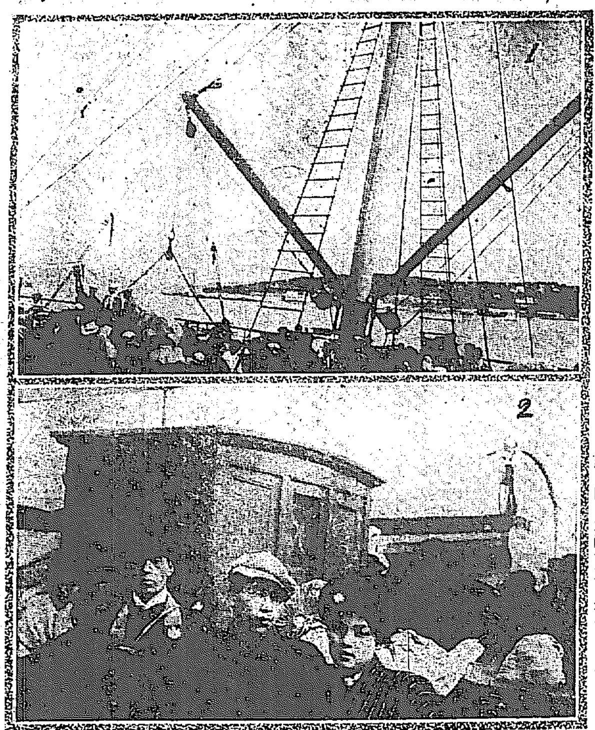
二十日より執行せらる、簡閱點呼參會者は其の點呼令狀の注意書を熟讀し萬遺憾なからむことを期すべく尚ほ參會者の心得べき條項次の如し

在郷軍人徽章は必ず之を佩用することゝ▲勳章記章を佩用することゝ▲奉公袋を持參することゝ▲辨食を携行することゝ▲洋杖は所持せざることゝ▲軍服を所持するものは之を著用することゝ但し勅諭華美の風をせざることゝ▲服裝は奉讀式を行ふに就き相當の服裝を爲すを要す▲參會時間に遲刻せざることゝ▲軍隊手帳を携行することゝ▲補充兵は補充兵證書を携行することゝ▲在鄕將校相當官准士官は簡閱點呼執行場に參列する樣師團參謀長より通知ありたるに就き參列せらるべし▲場所は臨時土地調査局

□十五夜　十九日(舊暦八月十五日)

○營業禁止の理由

京城は居住者の移動が却々激しく朝に店を開いたかと思ふと夕には最う締切つて貸屋札を貼つてると云ふ有様である殊に比較的資本の掛らぬ古物屋などは此の種の者が大部分を占めてる本町警察署管內で最近古物商の調査を行つたところ全然行方不明の者が三十名からあつたので之等は整理上何れも營業を禁止することゝなつた十八日の夕刊に報道した古物商の營業禁止が即ち夫である



從軍寫眞畫報

(上)ハバロフスクより避難民を送り來れるエルドラード號の甲板(下)同避難民と白石顯照師＝本社從軍記者金谷昊撮影

□戰地より(三)

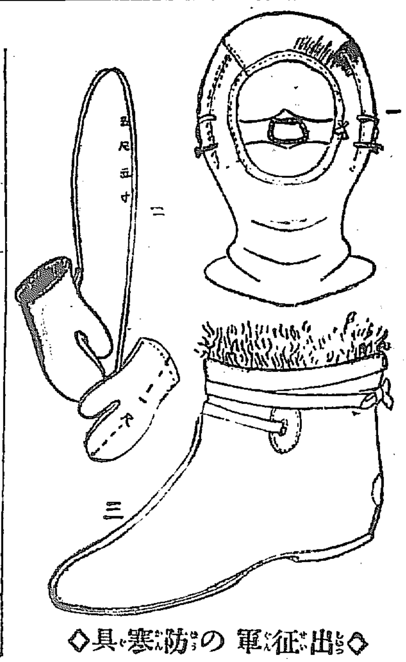
金谷從軍記者

★無愛想な日本兵

浦鹽でも戰地でも日本兵はどうも人氣がない、女は素より男の連中までが陰で日本軍の惡口を吐く戰線などでも日本兵はどうも傲慢で困るとの噂さである、これでは遙々西伯利亞三界までやつて來てチエツクスロヴアツク援助、友邦露助君の片腕になつてやつた甲斐もない次第抑も日本兵は何處が露助君のお氣に召さぬかその第一の理由は露人の嗜好する支那人同一の人である、二には體格の小さなと三には一般に無愛想なと四には餘り戰爭に强過ぎるとが主なる原因であらう、斯う嫌はれて見ると日本兵なるもの愈々以て助からぬ次第であるがさりとて萬事露助君のお氣に召さう設定の迎撃ばかりもやれまい、また麥酒樽よろしくの體格にもなり兼ろしいよく以て困つたものである殊に愛想よくする事さ來てはさても本邦の米國兵諸君の足許にもより附もなく愈々むつかしい國に來たものである、先日も浦鹽電信局の日本衛兵が女にふざけかけられて『何なする！』と小突いた拍子に露國の女が石垣から轉んだとかで大騷動、日本兵は女でさへあんなことをする……さは日本人には解し兼ねるまた戰地から來た露助君のはなしによると日本兵は私の妻君が不同意だつたにも拘らず自分の家の鷄を買つて行つた、女が賣らぬといふものをどうして持つて行くんでせう？は面白い

★活動寫眞のお客

ホルワツトの極東政府が乘り込んで來さうだつたりラヴロフの西伯利亞政府が危ふかつたり州自治會が大會をやつたりしても多くの露人は『我不關焉』活動や芝居は毎晩相變らずの大入である、さある活動館のぞいて見ると影畫の前に先づ博多にわかのやうなものが出て盛んに時局に就いての諷刺的をやつて笑はせる、滑鐵盧の自動車はこのごろ京邊に澤山ふえたぢやないか、そして私遠慮なく往來の人を轢き殺して行くか人殺しだけは止めたがよからう、尤もどうしても人を殺したくばアラゴエ邊に往つて過激派を醉いたらどんなものか……』の類、寫眞は相も變らず砂糖に蜜を溶いた、ものでたまにのもある、この時自分はふ、數日前の男殺しを思ひ出した、それはまだ女に凄いのが出て男を刺すやうなくブ力、弱步しかも日本兵が衛兵に居る浦鹽電信局前の出來事で女はピストルを持つてゐた



◇出征軍の防寒具◇

(一)學習の附いてゐる防寒頭巾　(二)手袋の上に穿る防寒大手袋　(三)靴の上から穿く防寒靴

解雇廣告

店員　二戶孫市

右の者今般解雇候に付今後一切關係無之爲念廣告候也

大正七年九月十五日

京城南大門通二丁目　吉野屋京城支店

○興國寺戰勝祈念會　前山元町興國寺內法華宗婦人會に於ては十九日午後十五日の月の出と共に同寺殿前に於て皇軍戰勝祈念會を執行する由

讀者文藝(一等には五十錢の賞品を呈す)

▲川柳課題「壁」

◎壁がかり嫁とも言へず嫁に要り　京城古市町三五番地　關　吉男　(一等)

▲壁の一重差配人別けちまい　京城　茂呂　繁

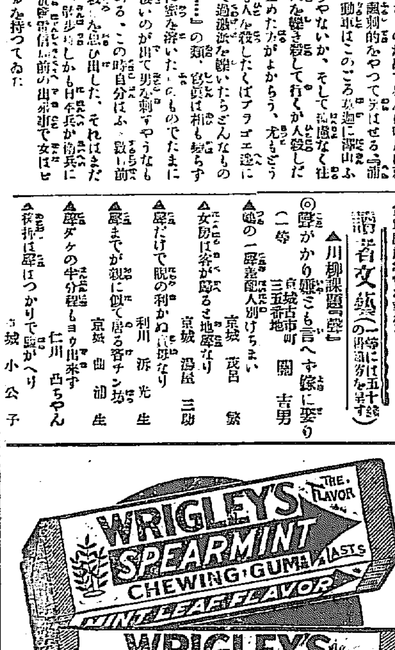
▲女房は客が居ると地獄なり　京城　滑屋　三助

▲壁だけで院の利かぬ新世帶　利川　浜　光生

▲壁までが親に似て居る客チン坊　京城　曲　湘生

▲壁ダケの中分程もヨウ出來ず　仁川　凸ちやん

▲夜拆は壁につかりて壁がへり　城　小公子



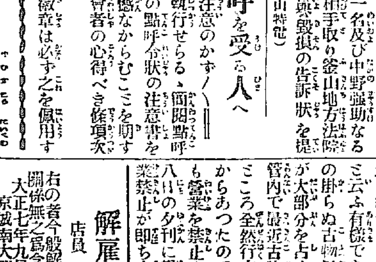
リグレー製チウヰンガム

凡ての人が嬉ぶ有益な衛生菓子です 消化を助け齒を白くす丈夫にし、吸呼を爽にす 旅行にも事務を採る時にも遊ぶ時にも必ず入用です

米國製、世界中至る處に販賣す

東京京橋區南金六町八 リグレー株式會社

代理店 朝鮮京城 エフ、エス、ホ商會 太平町二丁目廿八番地(新吕并行)



クリームの中で 何處の店でも 一番よく賣れる

クレーム

レート白粉本舗　東京　平尾贊平

國手之れを善用して患者初めて生く

帝國醫科大學病院其他各病院御採用

呼吸器結核症特效藥

フチゾール

フチゾールはグワヤコールの效果とカルチウム療法とを兼備せる理想的製品にして而も純內國產なれば價格低廉なり(粉末、錠劑注射液、舍利別)

發賣元　大阪市東區平野町二丁目　岸田市兵衛　電話長本局一五〇四九番　振替口座大阪三〇七九番

○

ミルクキャラメルは

森永のせいざうで うーまいな やしなひになつたり 煙草の代りになつたり はる、なつ、あき、ふゆ 日本中で たーべる

森永製菓株式會社

……軍の觀念如何は戰局の發展にも重大の關係あることなるが西伯利亞事情に精通する方面よりの觀測談を……未だハバロフスクを占領せざる以前即ち八月二十六日より二十八日に亘りハ市に於て勞農會大會を開……手腕力量共にレニン、トロツキーと並び稱せらるゝ人なるが獨逸は歐露に於いてはレニン、トロツキー兩氏等をして……にゼーヤ河を遡りヤクーツク方面に出づべしと察せらる之に反し……ンは勇猛人に秀づるの外……

○食糧調査會議

內務省に於ける保健衛生調査會の……し正午散會したり(東京)

一、歐米各國に於ける食糧品管理の實際及び其沿革を統一的に調査し……成する事尚之れに附帶して成程……同時に之と關連せる社會問題を究……醸造の制限又は酒を用ひざる日を設け禁酒運動と同様一種の社會運動たらしめ一面米の節約に……於ける價値を損せず且其節約を奬勵……知せしむる事

五、從來調査終了したる事項中榮養に關する材料を蒐集し之れを公……

○灘清酒値上

灘方面の清酒は今回大樽一樽につ……

……區域江原道慶尙南北道沿岸……

妻の心（九十七）

十五の十　小林蹴月作　武内桂舟畫

『禮さん、些しも悲しい事はありや爲ないよ。お前は妾の云ふ事を無慈悲とお思ひかも知れぬが、實の親が實の子に對して、無慈悲を爲ろと云つたつて、出來るもんぢやないからね。今の無慈悲が、後々の爲めに何の位る大きな慈悲の光明となつて、お前の生涯を幸福にするか知れないんだよ。さツ、お書き、久さんが腹を立つて、妾へ叩き付けるほど手強く攻撃しておやり。成らう事なら、短銃でも持つてお前を打殺しに來るほど手強く…………』

喜久子の計略は、何でも關はず久三郎に腹の立つ限り腹を立たせて、禮子に對する彼の夫婦觀念を根柢から滅却させやうと云ふのである。その計略が果して圖に中るか否かは姑く別問題として、差當り困りぬいて居るのは、矢張禮子であつた。

禮子は涙に曇りつゝある眼を瞬いて、到頭筆と紙とを膝の前へ投げ出して了つた。

『阿母さま、此の事ばかりは情願お赦し遊ばして下さい。』

『まあ呆れましたね、まだお前はそんな事を云つてお在の。』と、喜久子は、睨め殺すやうな恐い眼付で、呼吸もせずに熟と禮子の顔を瞰下して居るのであつたが、

『本統に親の心子知らずとは、能く云つたもんだね。お前が何うしても書かぬとお云ひなら、妾が代筆しませう。そして、お前に名前の下へ血判を爲て貰ひませう。』

喜久子は、眼鏡を掛直して、すらすらと何やら十數行の文句を書き聯ねた。最後に禮子の名前を書き添へやうと爲たが、名前丈は切て本人の自筆でと思つたので、再び禮子の手へ筆を握らせ、

『さツ、お前さんの名前だけ書けば可いんだよ。そして、その下へ爪印を捺しとくれ。』

云ひつゝ、殆んど無理往生に手首を抑へ付けて、名前と拇印とを爲さしめたのである。

『阿母樣、そりや貴女何ぼ母子でも脅迫と云ふもんで御座います。』

『ほ、ほ、ほ、脅迫であらうと狂犬であらうと、町川家の盛衰には代へられませんよ。怨むなら、久さんをお怨み。久さんさへ何も普通一樣の人間であつたら、妾だつて決して這麼無理がましい事は爲たかありませんからね。』

不完全とは思つたが、兎にも角にも本人禮子の名前と拇印とが實際であるから、喜久子は、是で多少は心も落着いた容子で、くるくると巻き收めながら、一膝り小膝を前に進めた。

『乃でね、禮さん、』久さんが愈々今度は懲一方に轉けて來るのは判で捺したやうです。然うしたら仕方がないから、火事場泥棒に遇つたと思つて、妾も多少の涙金位は出してやる了簡ですが、お前その時になつてから、諄々と未練がましい事を云つたり爲たりするやうだと萬事此方に取つて不利益な結果になりますからね。呉れぐも其處丈は、今から注意しときますよ。それからね、順さんをお前の婿養子に直す時期なんだが、それはお前も云ふ通り、何ぼ何でも久さんとの關係が綺麗に斷絶しない事には、お前こしても氣が進まなからうし、順さんだつてもそりや面白くはあるまいけれども、表面と裏面とでは又、其處に味はひの違ふもんだからね、何も改めて夫婦と云ふ譯でなくとも、互に快く接近し合つて、相談すべき事は相談もし、處置すべき事は處置もする方が、物の利方と云ふもんだらうと思ふの。ね、然うだらう禮さん、お前は何か順さんの爲る事が氣に喰はぬとやら蟲が好かぬとやらで、何時ぞやも現に絶交のやうな事を口外おしだつたさうだが、彼の時は彼の時、今日は今日です同じ一本の草花だつて、彼方へ向いて咲く事もあれば、此方へ向いて咲く事もあるやうなもんでね、その時の行懸りぢや、人の心もいろいろに變るんだから、過去つた感情の行違ひは一切水に流して、順さんと眞面目に仲好く暮して呉れなくちや困りますよ。可いかね禮さんお前、七月二日の土曜日の晩の約束は、本統に忘れは爲ないでせうね。』と、念には念と云はうか、勝手の上に勝手の繰言を並べる。

併しながら、今此の時の禮子は母の云ふ〻を耳に止めるどころではないのだ。手取り早く云へば氣が狂ふか狂はぬかの岐れ路に立ち惱んで居るのである。

外科 一般皮膚科 泌尿器科 花柳病科 安部修二
京城永樂町二丁目金光教會隣 安部醫院 電話四一九番

子規忌俳三昧（第三夜）

—鷺梁津(坡柳)より白萩と梨到來

新酒、芭蕉

新酒酌浮んでかへつた　浮碧樓
新酒の顔すゝる男松が活けゝあつて
晝夜中を知つて芭蕉の葉が裂けて　芹郎

○

新酒盃のましろよ卒直なる顔よ
ひそかに女新酒をのみ盃つめたかりし
芭蕉の根元を掃いた曇天が暮れた　眞三

○

朝々の芭蕉にふれて邪宗徒
乳牛を曳いて出た今朝の芭蕉大きく
お前が騙をふらせて新酒に醉つてか　淸耳樓

○

新酒髭のびて蝋火に燒くもの
子供芭蕉の砂もてあそび小便したり
學校教師がいつもの歌で芭蕉の　眞緻

○

新酒に醉うてかへる深夜の丘が大きく
今朝ポンプで水を打つ芭蕉がつんのびた
樫一樹のしづまり新酒殖つべし　阿岐良

○

新酒の壺よ今日の顔面がぴりつく
夜々の雨戸繰る芭蕉の一株
新酒酌むしたしみの眼を落せばや
新酒が利いて居て袂になにがある　烏堂

—九月十六日—

日報俳壇　朝光會五句集（第四回）

五選結果—斗詩男、再生子(九點)迷二(八點)空迷樓、鴨原、文而玉(七點)孤松(五點)閑古郎(四點)狂雨、南涯、涙山、鴨四水、汀人(三點)如水(二點)

三點

朝露の渡し近う影の聲なる　斗詩男
唄の輪に盲目の子足踏よ　同
爽陰る頃又炊事に妻なる　迷二
森すさうて靜けくも朝の水　鴨原
我が一筋の道に蟬鳴きさかる　孤松
突き入る鳥よ朝の空底　空迷樓
朝顔の鉢に母と二人のすまひ　文而玉
尼袈裟木の肌に早夕月　再生子

二點

菱の面ら夕闇にうつゝの雨　再生子
港明るき風に浪光らせて　同
午小舍見舞うて月の戸閉せ男　南涯
浪のうねりのすさぶ風そよわたる　狂雨
瓢石積まれあるそこら雨はらく樹々　閑古郎
辻ビラのそこゝに垂れて明けたり　涙山
南瓜垣に一日〳〵の危さ　迷二
砂の暑さの臺所の日盛り踏る　鴨原
〳〵の子等に白き砂たのそこ浪　文而玉
〳〵障子拂ふ音朝からの日　鴨四水

一點

ひらと戰ぐ孔雀草に朝は明け　迷二
汗の一日よ戰ぐ孔雀草こ暮れた　同
化それ〳〵に揺ぐ陽の前の吾　同
夫婦のみの寂しさの花壇の眞晝　汀人
伸びそと降り居て蜩なき細る　同
虫ハタと默したる土の暗さかな　同
柳しよんぼりの家雨となり灯する　斗詩男
蟬なきやみ楠の大きさの靜もり　同
空青きポプラ一齊の讚美歌に　如水
子がうら〳〵と危き母を困らせて　同
舟の人眞夜中の月にて　鴨原
尿して青蛙ぴよんとこびけり　同
燈蛾の灯がまはるこし〳〵の波音　孤松
日傘吸はれたる杜の鳥たてり　同
虫さまざまに〳〵の虫籠　同
月は淋しく殘され今日旅の旗　文而玉
力あはして一筋のつたに船はのぼれり　同
かゝはりもたら心に草の實ほろと落もし　閑古郎
船の底燒く人らにも潮の鳴りよせて　同
桔梗冷たき曉の虫部もりかへる　再生子
漢の香親しみ割る烏賊に潮ざす　同
水砧打ちし跡寂し水馬浮く　鴨四水
動かぬ雪の下の下に一面の帚草　南涯
けふも暮れたる獨にて灯す燈籠　狂雨
いらつく吾に朝の浪の蒼さかな　空迷樓
蠶蒸す今朝の樹の下を鷄ら集いて　澤山

●同好者の入會大歡迎す　雜吟一句(締切九月十五日十月十五日)平安南道大同郡寺洞國新一苑送付ありたし

讀者の領分

▲テイエム生に答ふ　補充兵の教育召集に就ては本籍地聯隊區司令部にて取扱ふものに付其召集に就ては不明なり但し召集期日は每年四月一日より九十日間にして被召集者は服役の初年に限る(軍司令部)▲片山令在郷軍人に答ふ南鮮地方在住者の本年度演習召集期日は十一月上旬の豫定なり(軍司令部)▲「助き度い生」に答ふ朝鮮任官見習採用試驗は毎年四月及び十月の二回に行はる試驗課目は朝鮮語(和文鮮譯、鮮文和譯、和語鮮譯、鮮語和譯)・書取・作文(論文)法學通論、行政法(主として朝鮮關係法規)にして受驗資格は中學校卒業者、文部大臣の認定せる中學校同等以上の學校卒業者及び雇員五年以上勤續者、內地普通試驗合格者に限らる其他詳細の事項に關しては試驗施行前一箇月前官報及び新聞に公告せらるゝを以、參照せらるべし(エスケイ生)▲仙人君が京城の名勝の一たる洗劍亭附近にかける岩石破壞に就て憤慨せらるゝのは誠に尤も千萬な事で私も至極同感であります處が彼處は京城府の管轄で無く高陽郡の內であるから同郡守に一考を煩はす可きものであらうと思ひます(府の一員)▲洗劍亭の風致保存は予も仙人君と同感なり十五日の日曜を幸に陸地に散策せしに附近の岩窟を破壊し去りしを目て甚だ遺憾に堪へざりし聞く子爵李完用氏も亭の對岸に在る其の所有地を日人某に賣却するとの說あり道途の說信じ難きも買受人必ず岩石採取を爲す可し歴史ある名勝を破壞し去らるるは遺憾さす(和將蠻老人)▲竹添邊人又不知生と號する人よ君の寄書は毎も抽象的、樂屋落的であるから遺憾ながら沒書す爾來事實を基とし世道人心の爲めに筆を執られ度(係)

移轉御披露
今回業務擴張の爲め左記の處へ移轉仕候階上の廣間は六十人以上百人迄講席其他一般の御集會に最適當に有之候倍舊御愛顧の程奉願候
京城本町二丁目ノ三(元荒井旅館跡)
講席 電話賣 買貸席 三共舍 有本正夫 改正電話二八八七

京日案内
普通 一回前金七拾錢 番外 一回前金(限名一回分)に廿錢増し
△申込中途掲載中止の節は料金不返戻 △六回以上の御申込は特に割引のこと △前照會は返信附にあらざれば回答せず

普通
○迷犬洋犬チヂレ毛眞黑の大犬首輪和田飼犬御見當りの方は電話三千番へ御知らせを乞ふ

番外
募集 手代 但四十歲以上 店員 五名 入用
京城南葉町二丁目百二十番地 京城本町二丁目 大稱商店

土地賣物 安價あり(電一八〇四)
一號地京城府三坂通四〇二番二號 地京城冷洞一六八番但家屋付 四三坪京城南大門通五ノ八 伊藤商店
高等下宿一ケ月十二圓 宿料一泊食付五十錢 京城太平通二丁目 釜山日報營業局向側 三浦商店裏 好三館

高價 金地金砂金買入
京城府本町二丁目 振替三一九〇 電話四七 村木時計舖

●ほねつぎ うちみ くじき
一切の治療御依賴に應ず
明治町 柔術道場

最新刊
書名 著者名 定價 郵税
○兒玉藤園將軍 ... 定價貳圓
支那語叢談 渡會貞輔 一、三〇
朝鮮語の先生 崔在翊 一、二〇
○國史美談 芦川忠雄 一、五〇
心の修養 ... 一、五〇
○主婦の算術 ... 七五
謠曲の先生 横井春 七〇
○遞信地圖 外山 一、二〇
口語宇治拾遺物語 一、〇〇
○非小說 太閤 桃李譯 四〇
京城本町 大阪屋號 電話六八四番 振替京城二五七三番

京城龍山等各地に贋物有御注意
●りん病ばい毒 にせ藥あり御注意
近來東京其他各地に同一の名稱を附したる模造品を賣るものあり御注意あれ
好商なり
本舗大阪 藥師ドラッグ商會 京城南大門外停車場通 花柳病専門藥房 ドラッグ商會 本部
京城黃金町三丁目電車停留所前 電話一三六七番 大阪ドラッグ商會 同 支店

!手取り早く美人になる!!
白色淨血劑 ベーリン
美容の大敵ニキビそばかすをとり色白くなる最新流行藥
夏期の美容衛生に就いて最も御注意申上げて置いたにも拘らず此の頃ニキビそばかす色黑等の皮膚病に罹つてゐられる方を多く見受けるのは實に殘念であります。これは度々申上げた通り之等皮膚病の原因は單に外面のみの刺戟が主因ではなく體內の消化機能の異状より發生する毒素の作用が抑の大原因ですから彼の世界皮膚病界の大家ウンナ博士が發明された通り血液を淨化して毒素を排泄するが如き無式な藥よりも絕對に避けねばならぬ完全な淨血劑によるのが一番安全で且つ一番手取り早く美人になる途であります。白色淨血劑ベーリンは此の原理に從ひ日本に始めて創製された唯一の美顔淨血藥でニキビそばかす色黑あぶら顏面瘡等の皮膚病を治し毛慢性胃腸病リウマチス常習便秘等に大効あり白色艶美且つ强壯にするので專門大家及び患者より感謝の證狀を得た程の名藥であります。殘暑の候美容危險の時期に際し眞に美容を尊重される方々は速に試用されん事を切望致します。

目下試驗藥大提供中
最新治療書無代進呈
定價 六十錢 一圓 二圓 三圓
本房は此の模範的美身强壯劑を廣く社會に頒布し皆さんと幸福を共にする爲め多年試驗藥を提供して居りましたが今回特別大提供を新行して居ります。此の藥をまだ御試用なき方又は此藥の効力を疑はるゝ方は至急振替又はハガキ或は郵便切手代用等にて二十五錢を送付されば試驗藥に最新の著書皮膚病新治療法を一冊無代にて添へ直ちにお送り致します。
東京上野櫻木町四十 瑞西エミール會社製藥輸入元 化學工業藥品化粧品製造及貿易 內用外用化粧本舗 合名合社 博仁房 電話下谷二六〇二番 本所三三二番 振替東京二六九〇番

日本政府登錄商標 ベーリン
全國到る處藥品化粧品店にて販賣す

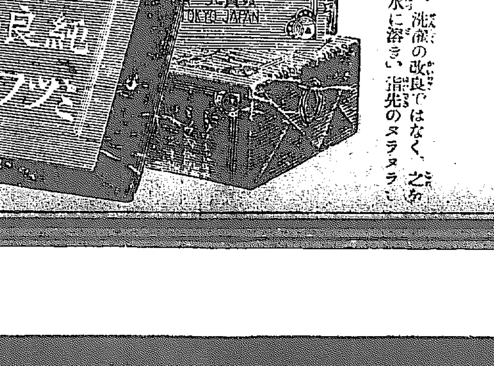
○ミツワ洗濯石鹼

洗濯に對する誤解
洗濯は從來家庭に於ける仕事の中で最も面倒な手數と無駄な時間とを費してゐるものである。各家庭には水道電燈電話など、文明の利器が常に應用されて居るし、家庭の改良、衣服の整理なども研究されて家庭能率の增進が研究されてゐるのに、此家庭の重要事たる洗濯のみは、昔日の儘りであつて、毫も改良されてゐない、不合理な洗濯法が行はれてゐる。布帛に石鹼を塗りつけ、揉み擦つて洗ひ、或は洗濯板にゴシゴシと擦つて、洗ふと云ふやうに、無益の手數をかけ無駄の時間を費して、而も其結果は汚垢は十分に落ちず布目に汚垢が殘つたり、石鹼臭が存して、悪臭を發したりするのである。洗濯の本來の意義は、斯る不合理なものではない。然るに洗濯と云ふ事は斯るものと一般に誤解されてゐるのは從來の洗濯石鹼の多くが、粗悪劣等であるからである。

ミツワ洗濯石鹼の品質
眞に洗濯の目的を達するには、優良な品質を具備せる石鹼を使はねばならないが、從來の洗濯石鹼の多くは、洗濯の目的に叶ふ程の優良な品質を具備して居ない、それで工學士齋藤太治郎氏が研究の結果、苦心して創製されたのは、此ミツワ洗濯石鹼である、特種の優秀なる原料を用ひ、少量の石鹼で效くべき効果を擧げるやうに、製造されたのであるが、全く他の洗濯石鹼とは比較にならぬ性質を具備してゐる、軟質の石鹼であるから、十分に湯水に良く溶解するので、他の洗濯石鹼の如く、水面に豆腐滓のやうなものが浮ばない、夫故に石鹼分が布目に殘る憂ひがなく、布目に浸透した汚垢も十分に落されるのである、染色用絹練用として各會社に賞用され、進歩せる洗濯營業者も、亦本品を用ひて、洗濯の特色を發揮してゐる。

合理的の洗濯と能率の增進
ミツワ洗濯石鹼を用ひて、洗濯する方法は、洗濯の改良ではなく、之を合理的にするのである、先づ此石鹼を湯又は水に溶き、指先のヌラヌラする程度の石鹼汁を洗濯すべき布帛を浸すに足る丈の分量に作つて、湯水に浸して輕く絞つた布帛を此石鹼の中に二三時間浸して置くのである、揉み擦つて洗ふ手數も時間も要しない、其の後之れを湯水にて濯げば、それで十分汚垢は落ち、染色は鮮明に、白色は益々雪白となり、此の石鹼の特色を現はすのである、揉み擦り洗濯板を用ふる必要がないから毫も地質を傷めず、湯水に良く溶解するので、石鹼分や悪臭を殘存する憂ひはない、此の石鹼一個を普通のバケツ二杯の湯に溶解した石鹼汁は、洗濯物に用ふる適度で、約十枚の單物が良く洗濯されるので、此の簡便な洗濯法は、各家庭の能率增進に、莫大な効果がある。

紙包一個 金拾五錢
營業用百封度入 金卅貳圓
內地以外は定價に關稅運賃を加ふ



本舗 ミツワ家庭藥 ミツワ規那鐵葡萄酒 ミツワ人參葡萄酒 肝油ドロップス 御園化粧品 發賣元
東京市日本橋區橘町四丁目 藥劑、滋養品、石鹼、香料品、小間物問屋
登錄商號 丸見屋商店
電信略號〇ミヤ 電話特浪花三〇、四四八、四四九、四五〇、三〇〇〇番

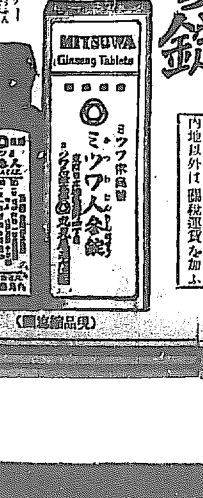
人參を科學的に研究して之を錠劑とさせる
○ミツワ人參錠

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.
100 tablets ¥ .50
500 tablets ¥ 2.00
This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering viger to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

主効
神經衰弱、ヒステリー、ヒボコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、貧血、脳充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退、

本劑は鎭靜、催眠、利尿、健胃、强壯等の諸作用を具ふるものにして其醫治的効用の大要を擧ぐれば、神經衰弱、ヒステリー、ヒボコンデリー及び是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、讀書計算不能、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精陰萎等に對して偉効を呈し、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を急性並に慢性腎臟炎に適用すれば、尿異常、浮腫、其他の苦悩を除き、分娩前後及び結核、瘧、胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、蒼白なりし皮膚をして强壯なる血色に變ぜしめ體力を增進し、忍耐力減退、即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ老衰の諸因を去る等の卓効を奏す。

適應症候
一、額が重く或は痛く頭内が朦朧とする人
一、眼の疲れ易い人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、些細の事も氣に掛ける人
一、何事にも怒り易い人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、精神の鬱々する人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、陰萎や遺精で悲觀する人
一、胃腸病に苦む人
一、產前產後又病後の衰弱を防ぎたい人
一、勉强なして直に疲れる人
一、勞働なして疲れ易い人
一、精神の疲勞を早く治したい人
一、精力を強くしたい人



(見品縮圖)

定價 百錠入 金五十錢 五百錠入 金二圓
內地以外は關稅運賃を加ふ

○近海運賃昂騰 …に現はれ前週に比し約十五錢乃至…も北海道木材荷主が秋期運賃安を…見越し手控氣味なりし…に近海運賃の變動は一に瓜哇內地砂糖引合意旺盛となり又運賃も瓜哇內地一二月積一漕して…自由航路となる可しと傳へらる某…大阪府知事より內務大臣に認…

仁川米豆取引 十八日の十一月限

京日懸賞募集規定　一、募集規定は同形の用紙…